

第7回栃木県災害対策本部会議 次第

日時：令和元（2019）年10月31日（木）16時00分～

場所：本館8階 危機管理本部室

1 開会

2 議 題

（1）現在の被害状況について

（2）本部長からの指示事項

3 閉 会

災害対策本部員名簿

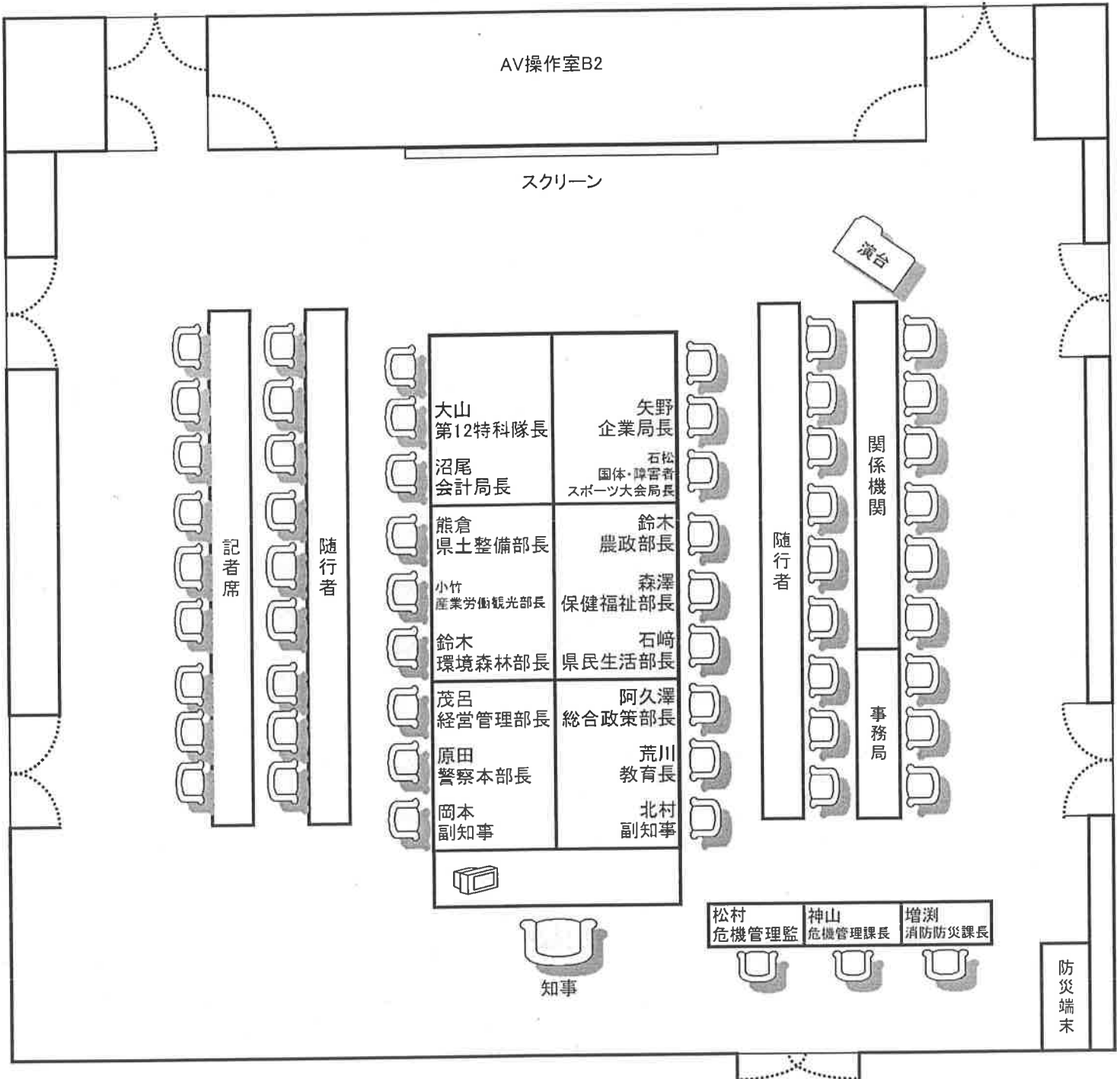
本部長	栃木県知事	福田 富一
副本部長	副知事	北村 一郎
	副知事	岡本 誠司
本部員	総合政策部長	阿久澤 真理
	経営管理部長	茂呂 和巳
	県民生活部長	石崎 金市
	環境森林部長	鈴木 峰雄
	保健福祉部長	森澤 隆
	産業労働観光部長	小竹 欣男
	農政部長	鈴木 正人
	県土整備部長	熊倉 一臣
	国体・障害者スポーツ大会局長	石松 英昭
	会計局長	沼尾 正史
	企業局長	矢野 哲也
	教育長	荒川 政利
	警察本部長	原田 義久

【事務局】

事務局長	危機管理監	松村 誠
事務局次長	危機管理課長	神山 正幸
	消防防災課長	増淵 一彦

令和元(2019)年第7回栃木県災害対策本部会議 座席表

県庁8階 危機管理本部室



令和元(2019)年10月12日台風第19号による被害について(第20報)

令和元(2019)年10月31日13時00分現在
災害対策本部

1 気象の状況

10月12日(土)

19時50分 宇都宮市ほか13市町に大雨特別警報(土砂災害、浸水害)を発表

10月13日(日)

2時20分 宇都宮市ほか13市町の大雨特別警報(土砂災害、浸水害)を解除

2 人的・住家被害等

(1) 人的被害

死者：4名、重症：4名、中等症：4名、軽症：15名

(2) 住家被害

全壊：50棟、半壊：150棟、一部損壊：123棟

床上浸水：10,006棟、床下浸水：9,389棟

(3) 非住家被害

公共建物：71棟、その他：4,980棟

※人的・住家被害等の市町内訳は、別添資料「各市町被害状況一覧」のとおり

3 避難勧告等

(1) 避難情報：栃木市の一部で避難指示(レベル4)を発令中

宇都宮市、足利市、佐野市、鹿沼市の一部で避難勧告(レベル4)を発令中

(2) 避難所情報：12箇所140名

※避難所情報の市町内訳は、別添資料「各市町被害状況一覧」のとおり

4 河川の状況

決壊箇所等の応急対策完了

5 土砂崩れ等

宇都宮市2箇所、足利市38箇所、栃木市19箇所、佐野市3箇所、鹿沼市1箇所、真岡市1箇所、大田原市8箇所、矢板市2箇所、さくら市3箇所、茂木町1箇所、高根沢町2箇所、那須町12箇所、那珂川町9箇所

6 道路（通行止め等）の状況

- (1) 高速道路：通行止め等なし
- (2) 国 道：通行止め等なし
- (3) 県 道：4箇所
- (4) 市 町 道：多数

7 鉄道の状況

- (1) JR：東北新幹線 平常運行

両毛線 岩舟～栃木駅間 終日運転見合わせ

※佐野～栃木駅間でバスによる代行輸送を実施

※11月中旬の運転再開の見込み

栃木～小山駅間はほぼ通常通りの運転本数で特別ダイヤにて運転

その他の路線 平常運行

- (2) 真岡鐵道：平常運行
- (3) 東武鐵道：平常運行

8 ライフラインの状況

- (1) 停電：なし
- (2) 断水：なし
- (3) 電話（NTT）：不通地域なし

9 県、市町の体制

- (1) 県：11日 15：00 災害警戒本部を設置
- 12日 19：50 災害対策本部を設置
- 13日 8：30 第1回本部会議を開催
- 16：00 第2回本部会議を開催
- 14日 14：00 第3回本部会議を開催
- 16日 18：00 第4回本部会議を開催
- 18日 災害対策本部に「災害廃棄物等対策チーム」、「住まいの確保対策チーム」を設置
- 21日 18：00 第5回本部会議を開催
- 25日 17：30 第6回本部会議を開催
- (2) 市町（災害対策本部設置市町）：
 - 対策本部設置中：宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、那須烏山市、塩谷町
 - 警戒本部設置中：なし

10 派遣の状況

(1) 栃木市

- ア 総括支援員 3名 (愛知県)
- イ 緊急対策要員 1名 (栃木県)
- ウ 対口支援 15名 (愛知県)

※30日 山口県が追加決定 (11月3日から5名が支援開始予定)

- エ 業務支援 22名 (栃木県14名、市町8名)

(2) 佐野市

- ア 総括支援員 3名 (徳島県)
- イ 緊急対策要員 1名 (栃木県)
- ウ 対口支援 22名 (奈良県6名、和歌山県6名、徳島県10名)
- エ 業務支援 12名 (栃木県6名、市町6名)

(3) 栃木県

- ア 関西広域連合 4名 (奈良県2名、和歌山県1名、徳島県1名)

(4) 自衛隊の災害派遣

- ア 県から自衛隊へ災害派遣要請 (12日21:10)
- イ 31日現在の活動状況
栃木市 (入浴支援) (22:00まで)

11 災害救助法の適用状況

宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、上三川町、茂木町、市貝町、壬生町、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町に災害救助法の適用を決定

12 被災者生活再建支援法の適用状況

25日 17:00 宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、那須烏山市、茂木町に被災者生活再建支援法の適用を決定

13 激甚災害の指定

29日 台風第19号の暴風雨による災害について激甚災害の指定を閣議決定

各 市 町 被 害 状 況 一 覧

2019/10/31 13:00

市町	人的被害					住家被害					非住家被害		避難情報	
	死者	行方不明	重症	中等症	軽症	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他	避難所	避難者
○宇都宮市						1	0	0	571	219	5	354		
○足利市	1			2		0	0	0	421	256	0	44	2	7
○栃木市	1		2			5	0	7	7,000	6,800	31	4,200	5	101
○佐野市				1	2	0	0	0	1,500	1,200	調査中	調査中	2	23
○鹿沼市	2		1	1	1	0	0	0	266	460	0	86	1	1
日光市						0	9	12	0	0	16	7		
○小山市						0	0	0	203	240	調査中	調査中		
真岡市						0	0	3	0	1	0	8		
大田原市			1			0	0	0	14	21	0	7		
矢板市					10	0	7	7	0	37	2	44		
那須塩原市						0	0	0	0	36	0	1		
さくら市						0	0	0	1	7	0	0		
○那須烏山市					2	35	108	55	1	0	9	53	2	8
下野市						0	0	0	8	21	調査中	6		
上三川町						0	0	0	6	29	0	78		
益子町						0	0	4	0	4	0	6		
○茂木町						8	22	11	0	0	5	33		
市貝町						0	0	1	3	0	0	5		
芳賀町						0	0	0	0	0	0	0		
壬生町						0	3	7	1	15	1	15		
野木町						0	0	0	0	0	0	0		
塩谷町						0	1	6	2	25	2	2		
高根沢町						0	0	1	0	0	0	1		
那須町						0	0	6	9	17	0	29		
那珂川町						1	0	3	0	1	0	1		
合 計	4	0	4	4	15	50	150	123	10,006	9,389	71	4,980	12	140

現在調査継続中

※網掛け部分は災害救助法の適用を決定した市町

※先頭に○が記入された市町は被災者生活再建支援法の適用を決定した市町

○り災証明書業務関係

項目	被害状況(R1.10.30 14時現在)					対応状況			
	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	り災証明書 交付申請 受付開始	受付件数	交付件数	支援状況
宇都宮市	1			538	209	10月15日	845	571	
足利市				421	256	10月15日	633	0	
栃木市	5		7	7,000	6,800	10月15日	5,537	0	・栃木県 14人 ・県内市町 8人 ・対口支援:愛知県 (10/26~15名) 山口県 ※11/3~ 5名入県予定
佐野市				1,500	1,200	10月15日	1,416	0	・栃木県(10/16~) 6人 ・県内市町 6人 ・対口支援:奈良県 (10/29~6名) 和歌山県 (10/29~6名) 徳島県 (10/19~10名)
鹿沼市				266	460	10月15日	467	467	
日光市		9	12			10月15日	15	15	
小山市				203	240	10月15日	415	0	
真岡市			2		1	10月15日	3	0	
大田原市				14	21	10月15日	20	20	
矢板市			7	7	37	10月15日	49	13	
那須塩原市					36	10月15日	12	2	
さくら市				1	7	10月15日	1	1	
那須烏山市				155	62	10月18日	151	151	
下野市				9	25	10月15日	2	0	
上三川町				6	29	10月15日	6	6	
益子町			4		4	10月13日	1	1	
茂木町	8	22	11			10月15日	30	30	
市貝町			1	3		10月15日	3	0	
芳賀町						-	-	-	
壬生町		3	6	1	15	10月17日	13	13	
野木町						-	-	-	
塩谷町			7	2	25	10月15日	11	8	
高根沢町			1			10月28日	1	1	
那須町			6	9	17	10月15日	12	12	
那珂川町	1		3		1	10月15日	1	1	
計	15	34	67	10,135	9,445		9,644	1,312	

○市町への応援関係(R1.10.31現在)

単位:人

項目	災害マネジメント等支援(実人員)			業務支援(延べ人員)					
	総括支援チーム*	県版総括支援員	県緊急対策委員	栃木県	市町	他自治体	支援内容		
宇都宮市									
足利市	横浜市	0	0	0					
栃木市	愛知県	3	0	1	164	61	愛知県	90	り災証明関係(26日～)
							和歌山県	40	り災証明関係(22～25日)
							山口県		り災証明関係(3日～)
佐野市	徳島県	3	0	1	81	61	奈良県	18	り災証明関係(29日～)
							和歌山県	18	り災証明関係(29日～)
							徳島県	130	り災証明関係(19日～)
鹿沼市									
日光市									
小山市									
真岡市					(17)				
大田原市									
矢板市					(5)				
那須塩原市									
さくら市									
那須烏山市									
下野市					(11)				
上三川町					(11)				
益子町					(18)				
茂木町					(10)				
市貝町									
芳賀町					(7)				
壬生町					(4)				
野木町					(15)				
塩谷町					(8)				
高根沢町					(16)				
那須町									
那珂川町									
計		6	0	2	245	122	0	296	

* 総務省の被災市区町村応援職員確保システムに基づく派遣

* ()は派遣元市町

市町等への物的支援状況一覧

※玉籤は、10/25本部会議以降に実施した支援

R元(2019).10.31

※「国」…政府プッシュ型支援、「県」…栃木県備蓄等による支援、「民」…民間からの支援

栃木県災害対策本部

NO	依頼元	対応月日	区分(※)	備蓄元・調達先	輸送手段	品目
1	宇都宮市	10月24日	国	政府プッシュ型支援	宇都宮市が引き取り	土のう袋5,000枚
2		10月13日	国	関東地整(TEC-FORCE)	関東地整(TEC-FORCE)	排水ポンプ車 1台
3		10月16日	県	県災害対策本部下都賀支部	(一社)栃木県トラック協会	毛布200枚
4		10月17日	民	日産自動車・栃木日産・日産プリンス栃木	日産自動車・栃木日産・日産プリンス栃木	日産リーフ4台(電気自動車)借用
5		10月18日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	救急ポールベッド100個、枕100個
6		10月19日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	ベッドマット100個
7		10月19日	県	県土整備部	栃木市が引き取り	土のう袋 4,000枚
8		10月21日	県	県土整備部	(一社)栃木県トラック協会	土のう袋11,500枚
9	栃木市	10月21日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	マスク2,640枚、ペーパータオル600個、土のう袋31,500枚
10		10月21日	県	消防学校	(一社)栃木県トラック協会	おかゆ(アルファ米)約50個、ウエットティッシュ50個
11		10月23日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	ブルーヒーター5台、手指消毒薬100本、除菌スプレー50本、除菌ウエットティッシュ140個、ブルーシート500枚、レインコート377枚、土のう袋5,000枚
12		10月23日	民	大正製薬㈱	(一社)栃木県トラック協会	栄養ドリンク2,000本
13		10月25日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	ゴム手袋400個、加湿器8台、長靴100足
14		10月27日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	パーテーション3個
15		10月28日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	洗濯機2台
16		10月29日 10月31日	民	㈱ファーストリテイリング	㈱ファーストリテイリング	衣類 約1,000品
17		10月31日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	ブルーシート200枚、カップラーメン455食、パックご飯180食、レトルカレー300食、缶詰72個、乾麺600本

NO	姓 類 元	対応月日	区分(※)	備 考・調達先	輸送手段	品 目
18	足利市	10月19日	国	政府プッシュ型支援 → 県南健康福祉センター	(一社)栃木県トラック協会	段ボールベッド、マット、枕15個(政府プッシュ支援)、毛布40枚
19		10月21日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	マスク480枚、防護マスク200枚、ペーパータオル200個、土のう袋8,000枚
20		10月21日	県	県災害対策本部安足支部	(一社)栃木県トラック協会	毛布500枚
21		10月23日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	手指消毒薬20本、除菌スプレー10本、除菌ウェットティッシュ30個
22		10月23日	民	大正製薬㈱	(一社)栃木県トラック協会	栄養ドリンク2,000本
23		10月31日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	ブルーシート100枚
24		10月13日	県	消防学校	(一社)栃木県トラック協会	毛布300枚、水300本、クラッカー100個、アルファ米100個、缶パン100個
25		10月16日	民	久光製薬(株)	久光製薬(株)	湿布1,800枚
26		10月18日	国	政府プッシュ型支援 → 消防学校	県災害対策本部河内支部	レトルトご飯、おかず200食、水・お茶200本
27		10月19日	民	日産自動車・栃木日産・日産プリンス栃木	日産自動車・栃木日産・日産プリンス栃木	日産リープ1台(電気自動車)借用
28	10月19日	県	県県土整備部	佐野市が引き取り	土のう袋4,000枚	
29	10月20日	国	政府プッシュ型支援	県災害対策本部	土のう袋6,000枚	
30	10月23日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	軍手2,508個、トラロープ5個、単3乾電池1,000個、単2乾電池500個、単1乾電池1,000個、トイレットペーパー(60ロール入)10個、レインコート200枚、土のう袋2,000枚、ゴミ袋2,000枚、石鹸99個	
31	10月25日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	バケツ150個、角型ジョベル200個、ゴム手袋200個、ポリタンク(10L)200個、長靴50足	
32	10月25日	民	大正製薬㈱	(一社)栃木県トラック協会	栄養ドリンク2,000本	
33	10月27日	国	政府プッシュ型支援	県災害対策本部	カイロ2,160枚、飲料192本、カップラージン300食、レトルトご飯・おかず100食	
34	10月31日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	ブルーシート1,000枚	
35	10月13日	県	県災害対策本部下都賀支部	(一社)栃木県トラック協会	毛布 1,000枚	
36	10月14日	民	ナカノ薬品(株)	ナカノ薬品(株)	プリビージー液(500ml) 600本、ザルコニン液(500ml) 10本	

NO	依頼元	対応日	区分(※)	備前・備後先	輸送手段	品目
37	小山市	10月18日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	段ボールベッド30個、枕30個
38		10月19日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	マット30個
39		10月21日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	マスク480枚、ペーパータオル200個、土のう袋2,500枚
40		10月23日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	手指消毒薬20本、除菌スプレー10本、除菌ウェットティッシュ30個、栄養ドリンク1,000本
41	小山市	10月23日	民	大正製薬㈱	(一社)栃木県トラック協会	栄養ドリンク1,000本
42		10月31日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	ブルーシート100枚
43	鹿沼市	10月17日	県	消防学校	鹿沼市が引き取り	水2,000本
44		10月21日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	使い捨てカイロ3,300個、土のう袋18,000個
45		10月21日	国	政府プッシュ型支援 →消防学校	(一社)栃木県トラック協会	ブルーシート200枚
46		10月21日	国	政府プッシュ型支援	納入業者が輸送	段ボールベッド20個、パーテーション20個
47		10月22日	国	政府プッシュ型支援	県災害対策本部	灯油ファンヒーター5台
48		10月23日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	枕20個、マットレス20個、毛布20枚、掛け布団20枚、土のう袋2,000枚
49		10月25日	国	政府プッシュ型支援	鹿沼市が引き取り	毛布200枚、カッパラマン72食
50		10月31日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援→ (一社)栃木県トラック協会	ブルーシート100枚
51		10月31日	民	大正製薬㈱	(一社)栃木県トラック協会	栄養ドリンク1,000本
52		那須烏山市	10月14日	民	レンタルのニッケン	レンタルのニッケン
53	10月21日		県	県土整備備部	烏山土木	土のう袋500枚
54	10月31日		国	政府プッシュ型支援	県災害対策本部	カッパラマン24食、バックご飯36食、レトルトカレー30食、缶詰24個、飲料水72本、マズ7600枚、ペーパータオル50個、手指消毒薬5本、除菌スプレー10本、除菌ウェットティッシュ5個
55	10月31日		民	大正製薬㈱	県災害対策本部	栄養ドリンク150本
56	10月12日		県	消防学校	(一社)栃木県トラック協会	毛布300枚、水800本、缶パン800個

NO	送 付 元	対応日	区分(※)	備蓄元・調達先	輸送手段	品 目
57	市貝町	10月13日	県	県災害対策本部塩谷支部	県災害対策本部塩谷支部	水300本
58	壬生町	10月12日	民	日赤	日赤	毛布300枚
59		10月12日	県	消防学校	赤帽栃木県軽自動車輸送協同組合	水500本、缶パン500個
60	野木町	10月12日	県	消防学校	(一社)栃木県トラック協会	アルファ米1,000個、水1,000本、毛布1,000枚
61	那須町	10月12日	県	消防学校	赤帽栃木県軽自動車輸送協同組合	水500本、缶パン500個
62	芳賀中部上水道企業団 (益子町・市貝町・芳賀町)	10月12日	民	アクティオ㈱	アクティオ㈱	発電機1台
63	県障害福祉課 (栃木市内の病院)	10月13日	県	消防学校、岡本台病院	自衛隊	水480本、アルファ米200食、流動食30食、DPAT3名 病院(入院74名、職員5~6名、計80名)に運搬器具類
64		10月14日	県	県災害対策本部下都賀支部	県災害対策本部下都賀支部	簡易ベッド(栃木市内の病院)15台
65	栃木特別支援学校	10月14日	民	ナカノ薬品㈱	ナカノ薬品㈱	ザルコンニシ10(10%500cc)10本、ピニディファンP(1パーセント30)9本

◆ 県広域物資集積場所

10/18 栃木県庁 東大型車 車庫に設置

警察の活動状況について

令和元年10月31日

13時00分現在

警察本部

1 内容

災害警備本部において、引き続き、被害情報の収集を行うとともに、避難所立ち寄り、被災地の警戒を実施中。

2 現在の対応状況

(1) 災害警備本部の設置

10月12日（土）午後7時50分、本部長以下65名（継続）

(2) 被害情報収集活動

警察署から被害情報を災害警備本部において集約中。

(3) 部隊活動（県機動隊、管区機動隊）

ア 県機動隊 26日（土）～31日（木）

救助事案に備え待機。

イ 管区機動隊 26日（土）～31日（木）

(7) 避難所への立ち寄り、避難地区の警戒。

(1) 救助事案に備え待機。

(4) 警戒活動（生活安全部、地域部）

ア 特別生活安全部隊

栃木市・佐野市の避難所を巡回し、防犯指導、相談対応を実施。

（足利市・鹿沼市・那須烏山市の避難所は警察署員が防犯指導等を実施。）

イ 特別自動車警ら部隊

小山市・栃木市・佐野市・足利市・鹿沼市・那須烏山市の警戒警らを実施。

(5) 航空機「なんたい」の活用

救助事案に備え待機。

(6) 県民への周知広報活動（生活安全部・交通部）

特定非常災害特別措置法政令の公布・施行に伴う県民への周知広報。

災害に便乗した犯罪に対する注意喚起の広報。

3 今後の対応方針

(1) 救助事案に備えた即応体制の維持。

(2) 避難所の防犯指導・避難地区の警戒活動、避難者の要望の把握。

(3) 関係機関と連携した被害状況の情報収集。

栃木県実績 (10.31.1300現在)

区分	名称	実施済日
人命救助	栃木市 11名	
	栃木商業高校	24日
	栃木工業高校	24日
	栃木女子高校	23日
	特別支援学校	17日
	大平中学校	14日
	寺尾中学校	15日
	栃木西中学校	28日
	皆川中学校	28日
	栃本第五小学校	26日
	栃本西小学校	17日
施設復旧	大平西小学校	17日
	吹上小学校	21日
	大平ふじ幼稚園	18日
	さくら保育園	27日
	老人ホーム長寿園	15日
	大平下病院	18日
	栃本市園部町	20日
	両毛線沿い	15日
	両毛線沿い土砂除去	28日
	栃本市内災害ゴミ	27日
	栃本第五小学校	15日
防疫活動	大平西小学校	18日
	栃木西中学校(校舎・校庭)	20日
	栃本西中学校(駐車場)	27日
	寺尾中学校	15日
	大平下病院	19日
	養護老人ホームかたやなぎ	25日
	栃本工業高校	25日
	藤岡第二中学校	14日
	みかも地区公民館	14日
	藤岡保健福祉センター	14日
	大平健康福祉センター	31日2200予定
市民交流センター	27日	
勤労者体育センター(1回目)	13日	
勤労者体育センター(2回目)	18日	
給水支援	藤岡第二中学校	14日
	みかも地区公民館	14日
	藤岡保健福祉センター	14日
入浴支援	大平健康福祉センター	31日2200予定
	市民交流センター	27日
物資輸送	勤労者体育センター(1回目)	13日
	勤労者体育センター(2回目)	18日

鹿沼市 (10月28日実施済)		
区分	名称	実施済日
人命救助	3名	
施設復旧	粕尾小学校	28日
	清洲第一小学校	24日
	荒井小奈良橋	18日
	栗野地区	21日
道路復旧	小奈良地区	21日
	栗野地区	21日
給水支援		

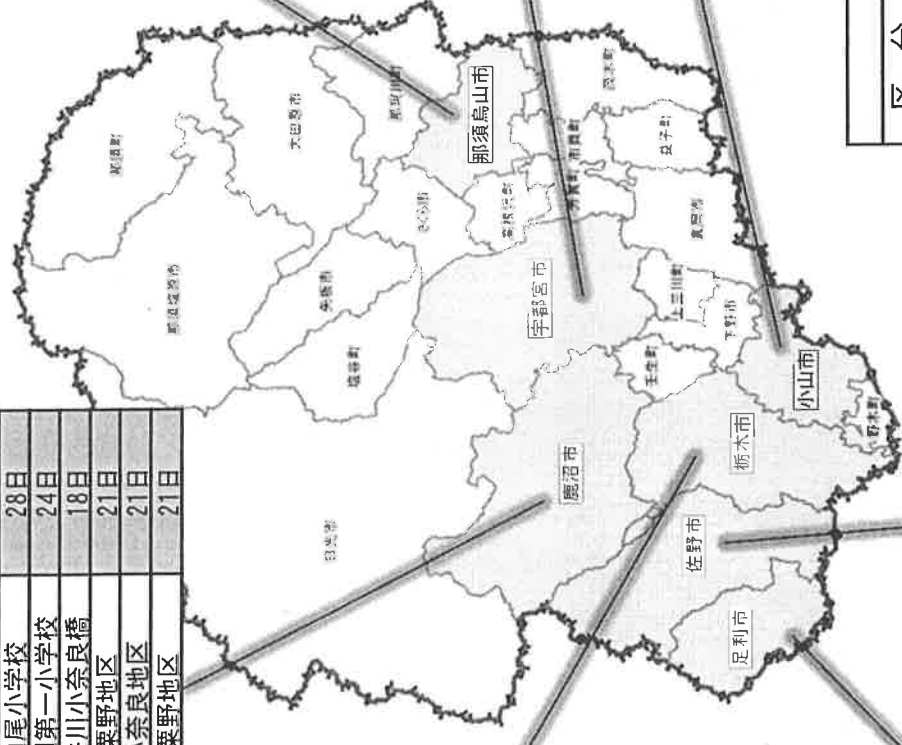
佐野市 (10月27日実施済)		
区分	名称	実施済日
人命救助	77名	
施設復旧	とちのみ学園	18日
	佐野西中学校	24日
	坂和神社境内災害ゴミ	23日
廃棄物除去	西武赤坂公園災害ゴミ	24日
	大橋町大町用水路	22日
	大橋町101番地用水路	22日
	秋山川 堀向橋	25日
道路復旧	赤坂町～田島町	27日
給水支援	米室公民館	14日
入浴支援	佐野厄除大師	21日

那須烏山市 (10月21日実施済)		
区分	名称	実施済日
施設復旧	境浄水場	19日
給水支援	南那須地区広域行政センター	20日
	那須烏山公民館	20日
	那須南病院	20日
	特別老人ホームあいぜん	21日
	明和ふれあいセンター	20日
	境小学校	20日
	境公民館	20日
入浴支援	旧やまびこの湯	20日
	せせらぎの里	20日
	木須の郷公民館	19日
	那須烏山公民館	20日

宇都宮市 (10月14日実施済)		
区分	名称	実施済日
施設復旧	宇都宮記念病院	14日

小山市 (10月26日実施済)		
区分	名称	実施済日
施設復旧	小山中学校	26日

栃木県合計			
区分	実施中	実施済	総支援数
人命救助			122名
施設復旧	0	27	27
廃棄物除去	0	7	7
道路復旧	0	4	4
防疫活動	0	8	8
給水支援	0	16	299,900ℓ
入浴支援	1	3	4,103名
物資輸送	0	2	段ボール50コ 段ボールボックス100コ



足利市 (10月24日実施済)		
区分	名称	実施済日
人命救助	31名	
道路復旧	下稲岡	19日
	稲岡	24日
廃棄物除去	阿戸橋 他7箇所	23日

台風第 19 号に係る対応状況について

令和元（2019）年 10 月 31 日（木）13 時現在
総合政策部

1 国務大臣等の被害状況の視察・要望等

(1) 視察

日 時	来県者	視察先	対 応	同行者
10/18 (金)	菅原経済産業大臣	足利市 毛野東部工業団地	産業労働観光部	足利市長
10/20 (日)	河野農林水産大臣政務官	足利市、佐野市 いちご・水稻	岡本副知事 農政部、環境森林部	足利市長 佐野市長
10/21 (月)	武田内閣府特命担当大臣 (防災) 今井内閣府大臣政務官	栃木市、佐野市 ・ 栃木市避難所 ・ JR 両毛線鉄道橋 ・ 佐野市栄公園野球場 (災害廃棄物仮置場)	知事（意見交換会） 岡本副知事 総合政策部、県民生活部、 環境森林部、県土整備部	栃木市長 佐野市長
10/29 (火)	稲津厚生労働副大臣	那須烏山市 ・ 城東浄水場 ・ 境浄水場	岡本副知事 保健福祉部	那須烏山市長 三森県議会議員

(2) 要望等

日 程	要望者	要望先	同行者
10/18 (金)	知事、総合政策部長	内閣府（武田特命担当大臣（防災））	市長会（佐野市長）
	知事、県土整備部鈴木次長	国土交通省（御法川副大臣）	町村会（茂木町長）
10/20 (日)	岡本副知事、農政部長	農林水産省（河野政務官）	
10/25 (金)	岡本副知事、産業労働観光部長	経済産業省（松本副大臣）	県議会（議長）
10/29 (火)	岡本副知事、保健医療監	厚生労働省（稲津副大臣）	県議会（三森議員）
	教育長	文部科学省（上野副大臣）	県議会（副議長）

2 市町への普通交付税の繰上げ交付

総務省は、多大な被害を受けた6市町（宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、矢板市、下野市）に対し、11月に定期交付すべき普通交付税の一部を繰り上げて交付

※ 対象は、災害救助法が適用決定された市町のうち繰上げ交付を希望した市町

※ 繰上げ交付額等は次頁のとおり

【繰上げ交付額等】

（単位：百万円）

	宇都宮市	足利市	栃木市	佐野市	矢板市	下野市	計
繰上げ交付額	177	409	547	428	144	241	1,946
交付決定日	R1. 10. 18					R1. 10. 25	
現金交付日	R1. 10. 21					R1. 10. 28	

3 人的支援の状況（市町職員分）

※ 別添資料のとおり

令和元年台風第19号 対応職員派遣状況(市町分)

総合政策部
令和元(2019)年10月31日
(単位:名)

	佐野市		栃木市		合計
	動員派遣	派遣元市町名(人数)	動員派遣	派遣元市町名(人数)	
10月20日 日	6	真岡市(1)、下野市(1)、上三川町(1)、益子町(1)、野木町(1)、高根沢町(1)			6
10月21日 月	6	真岡市(1)、下野市(1)、上三川町(1)、益子町(1)、野木町(1)、高根沢町(1)	1	塩谷町(1)	7
10月22日 火	6	真岡市(1)、下野市(1)、上三川町(1)、益子町(1)、野木町(1)、高根沢町(1)	1	塩谷町(1)	7
10月23日 水	6	真岡市(1)、下野市(1)、上三川町(1)、益子町(1)、野木町(1)、高根沢町(1)	2	野木町(1)、塩谷町(1)	8
10月24日 木	6	真岡市(1)、上三川町(1)、茂木町(1)、野木町(1)、塩谷町(1)、高根沢町(1)	9	真岡市(1)、矢板市(1)、下野市(1)、益子町(2)、茂木町(1)、芳賀町(1)、野木町(1)、高根沢町(1)	15
10月25日 金				荒天のため、佐野市・栃木市が派遣要請を取り止め	0
10月26日 土	4	真岡市(1)、上三川町(1)、茂木町(1)、高根沢町(1)	8	真岡市(1)、矢板市(1)、下野市(1)、益子町(2)、芳賀町(2)、高根沢町(1)	12
10月27日 日	3	上三川町(1)、茂木町(1)、高根沢町(1)	6	真岡市(1)、下野市(1)、益子町(2)、芳賀町(1)、高根沢町(1)	9
10月28日 月	6	真岡市(1)、上三川町(1)、茂木町(1)、野木町(1)、塩谷町(1)、高根沢町(1)	9	真岡市(1)、矢板市(1)、下野市(1)、益子町(2)、茂木町(1)、壬生町(1)、野木町(1)、高根沢町(1)	15
10月29日 火	6	真岡市(1)、上三川町(1)、茂木町(1)、野木町(1)、塩谷町(1)、高根沢町(1)	9	真岡市(1)、矢板市(1)、下野市(1)、益子町(2)、茂木町(1)、芳賀町(1)、壬生町(1)、野木町(1)	15
10月30日 水	6	真岡市(1)、上三川町(1)、茂木町(1)、野木町(1)、塩谷町(1)、高根沢町(1)	8	真岡市(1)、矢板市(1)、下野市(1)、益子町(2)、茂木町(1)、壬生町(1)、野木町(1)	14
10月31日 木	6	真岡市(1)、上三川町(1)、芳賀町(1)、野木町(1)、塩谷町(1)、高根沢町(1)	8	真岡市(1)、下野市(1)、益子町(2)、芳賀町(1)、壬生町(1)、野木町(1)、高根沢町(1)	14

累計 61

122

※ 両市に派遣された職員は、被害認定調査業務等に従事

10月31日(木) 13時00分時点

本庁舎及び地方合同庁舎の被害状況等について

令和元(2019)年10月31日

経営管理部

1 内容

- ① 本庁舎及び地方合同庁舎の被害状況
特になし

- ② 県内私立小・中・高校等の被害状況
 - ア) 私立高等学校(合計 3件)
 - ・ 床上浸水 1件、床下浸水 1件、その他 1件
 - イ) 私立専修学校等(合計 8件)
 - ・ 床上浸水、4件、建物破損等 1件、その他 3件

- ③ 休校等の状況
<10月31日>
【私立小・中・高等学校】
全校通常授業

2 現在の対応状況

- ① 人的支援
 - 佐野市：り災証明書の発行業務(10/16～ 2名程度)、
被害認定調査業務(10/20～ 4名程度)
 - 栃木市：被害認定調査業務等(10/21～ 20名程度、10/26～ 15名程度)
 - ※天候による調査実施状況により人数に変動あり。

- ② その他
 - ・ ふるさと納税
災害支援特別受付を開始(10/15～)。
 - ・ 申告・納付等の期限の延長(県税関係)
指定地域(別添)に納税地のある方は、自動的に延長

 - ・ 被災者に対する住まい等の提供
県職員住宅(5戸)の無償提供を実施(10/23～受付、10/30～入居可)

 - ・ 地方職員共済組合施設ニューみくらでの被災者受入れの周知(10/16～)

3 今後の対応方針

引き続き、災害対応に当たっていく。

都道府県名	指定地域
岩手県	久慈市、下閉伊郡普代村
宮城県	角田市、伊具郡丸森町
福島県	郡山市、いわき市、須賀川市、田村市、東白川郡矢祭町、石川郡石川町
茨城県	水戸市のうち秋成町、坏大野、愛宕町、飯富町、岩根町、大場町、上国井町、川又町、小泉町、渋井町、島田町、下入野町、下大野町、下国井町、水府町、田野町、田谷町、ちとせ一丁目から二丁目まで、中大野、東大野、平戸町、藤井町、元石川町、森戸町、吉沼町、若宮町、渡里町 久慈郡大子町
栃木県	栃木市 佐野市のうち赤坂町、朝日町、大蔵町、大古屋町、大橋町、庚申塚町、葛生西一丁目から二丁目まで、葛生東一丁目から二丁目まで、小中町、下羽田町、大町、田島町、天神町、天明町、並木町、船津川町、免鳥町
長野県	長野市のうち赤沼、大町、合戦場一丁目から三丁目まで、金箱、上駒沢、小島、三才、篠ノ井会、篠ノ井石川、篠ノ井有旅、篠ノ井岡田、篠ノ井御幣川、篠ノ井杵淵、篠ノ井小松原、篠ノ井小森、篠ノ井塩崎、篠ノ井東福寺、篠ノ井西寺尾、篠ノ井布施五明、篠ノ井布施高田、篠ノ井二ツ柳、篠ノ井山布施、篠ノ井横田、下駒沢、神明、津野、富竹、豊野町浅野、豊野町石、豊野町大倉、豊野町蟹沢、豊野町川谷、豊野町豊野、豊野町南郷、西三才、東犀南、穂保、松代温泉、松代町岩野、松代町大室、松代町小島田、松代町清野、松代町柴、松代町城東、松代町城北、松代町豊栄、松代町西条、松代町西寺尾、松代町東条、松代町東寺尾、松代町牧島、松代町松代、みこと川、皆神台、村山、柳原、若穂牛島、若穂川田、若穂保科、若穂綿内 千曲市のうち雨宮、粟佐、生萱、鋳物師屋、上山田温泉一丁目、上山田温泉三丁目、杭瀬下、杭瀬下一丁目から六丁目まで、桜堂、新田、須坂、力石、土口、戸倉温泉、中、八幡、若宮

(注) 対象地域については、今後の状況を踏まえて見直す可能性があります。

10月31日(木) 13時00分時点

台風第19号に係る県民生活部の対応について

令和元(2019)年10月31日

県民生活部

1 内容

- ① 県民生活部所管県有施設等における被害状況等
- ② 県民への情報提供及び県民からの照会・相談の対応
- ③ ボランティアに関する情報収集・連絡調整

2 現在の対応状況

- ① 県民生活部所管県有施設等における被害状況等
部所管県有施設等における今台風による被害は特にない。

- ② 県民への情報提供及び県民からの照会・相談の対応
 - ア 県ホームページトップページの赤枠「重要なお知らせ」において、今回の台風に関する注意喚起を開始した(10日19時掲載)
 - イ 同じくトップページの注目・新着情報欄へ、「台風により中止・延期となる県主催イベント一覧」の掲載を開始した(11日13時掲載、15時更新)
 - ウ 栃木県公式LINE、Twitterにおいて、台風に関する注意喚起を配信した(LINE:11日15時50分～計41回、Twitter:11日16時10分～計55回)。また、中止・延期イベント一覧を配信した(11日17時配信)
 - エ とちぎテレビ「イブニング6」内の「とちぎかわら版」後に、イベントの中止等について、県HPを確認するよう呼び掛けた(11日19時10分頃放送)
 - オ 県HPのトップページを災害関連情報に特化した軽量版に切り替えた(12日15時)が、なおアクセスが集中し、閲覧しにくい状況が見られた。
 - カ 広報課において、今災害に係る県民からの様々な照会・相談に対応する体制を整備した。
 - キ 県HPにおいて、今災害に関する県民に必要な情報について、「各部局からのお知らせ」として一覧表にまとめ、掲載を行っている。(13日15時～掲載)

- ③ ボランティアに関する情報収集・連絡調整
 - ア 「とちぎボランティアNPOセンター」や、県社会福祉協議会が設置した「県災害ボランティアセンター」を活用し、ボランティアに関する情報収集、提供を行っている。

イ 市町社協災害ボランティアセンターの開設状況（7市町） ※別紙参照
宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、那須烏山市
※下野市、上三川町、壬生町が閉所

活動件数 1,647 件、活動人数 10,367 人 (10月30日現在)

ウ ボランティア活動支援関係者による情報共有会議を開催。
第1回 16日宇都宮市、第2回 23日宇都宮市、第3回 30日栃木市
※以降、適宜開催

3 今後の対応方針

- ① ② 引き続き、災害関連情報の収集に努め、様々な媒体を活用しながら、県民へ情報提供していく。また、県民からの照会や相談に対して、適切に対応していく。
- ② ボランティアによる災害復旧支援活動の長期化が想定されることから、情報共有会議などを通じて、関係機関と連携を図りながら、ボランティア活動の支援体制の強化に努めていく。

令和元年台風第19号に伴う被害に関する災害ボランティアセンター活動報告

2019/10/30現在
県民生活部県民文化課

・ボランティア活動人数：当日にボランティア活動をした人数

・活動件数：当日に活動を行った件数

※数値は暫定であり、遡って変動する可能性あり

天気	1 宇都宮市		2 足利市		3 栃木市		4 佐野市		5 鹿沼市		6 小山市		7 那須烏山市		8 下野市		9 上三川町		10 壬生町		合計				
	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数	ボランティア活動人数	活動件数			
10月13日 日																									
10月14日 月 祝雨																									
10月15日 火 曇			17	3	14	3					2	現地調査	12	3											
10月16日 水 曇	16	4	82	25	220	36	145	20	51	6	46	14	35	4	0	0	0	0	0	0	0	0	29		
10月17日 木 晴	51	11	103	26	268	34	286	25	53	8	24	12	49	6	0	0	0	72	4	0	0	0	109		
10月18日 金 曇雨	41	11	61	21	138	27	211	18	87	9	16	3	28	5	0	0	0	12	2	0	0	0	96		
10月19日 土 雨					183	28	活動休止	20	137	20	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	閉所						0	0	0	48	
10月20日 日 晴	157	38	322	70	400	62	806	94	255	28	12	4	70	14				52	2	23	1	2,097	313		
10月21日 月 曇	76	14	116	21	227	43	351	44	100	18	活動休止	活動休止	29	9				閉所		閉所		899	149		
10月22日 火 雨							活動休止	活動休止	185	28	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止									185	28	
10月23日 水 曇	29	10	58	14	193	30	218	30	57	11	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止									555	95	
10月24日 木 曇	39	13	40	11	223	29	181	28	59	11	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止									542	92	
10月25日 金 雨							活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止										0	0
10月26日 土 晴	74	14	105	14	370	62	327	41	204	32	0	0	0	0									1,080	163	
10月27日 日 曇晴	68	27	133	20	423	61	420	50	213	26	0	0	0	0									1,257	184	
10月28日 月 雨	22	7	32	8	162	26	156	25	38	10	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止									410	76	
10月29日 火 曇雨	12	7	9	3	50	15	90	16	27	7	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止									188	48	
10月30日 水 晴	29	6	38	9	193	35	187	24	152	14	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止									599	88	
10月31日 木																								0	0
合計	614	162	1,116	245	3,064	491	3,378	415	1,648	233	141	47	247	45	0	0	136	8	23	1	10,367	1,647			
ボランティア募集状況	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
保険料負担	本人	本人	本人	本人	本人	本人	本人	本人	社協	社協	社協	社協	社協	市民のみ市市民以外は社協	本人	本人	社協	社協	社協	社協	社協	社協			

◎：多くのボランティアの協力を求めている

台風19号に伴う環境森林部関係被災状況等について

環境森林部
【第7報】

令和元(2019)年10月31日[木] 13時現在

被害総箇所数	816	被害総額	4,899 百万円
--------	-----	------	-----------

区分	事務所	市町村名	箇所数	金額[百万円]	備考			
林地崩壊	県西	鹿沼市	17	630.7				
		日光市	17	758.0				
	県東	宇都宮市	25	402.2				
		茂木町	1	20.0				
	県北	大田原市	3	78.0				
		那須塩原市	1	1.0				
		那須町	5	232.0				
	県南	那珂川町	1	15.0				
		足利市	7	214.5				
		栃木市	7	155.5				
	矢板	佐野市	22	696.5				
		矢板市	8	142.0				
		さくら市	1	20.0				
			塩谷町	7	52.0			
		小計	122	3,417.4				
治山施設	県西	鹿沼市	11	21.7				
		日光市	8	5.2				
	県東	宇都宮市	5	50.4				
	県南	足利市	2	4.0				
		栃木市	2	2.0				
		佐野市	6	9.3				
	矢板	塩谷町	2	0.4				
		小計	36	93.0				
林道施設	県西	鹿沼市	209	168.2	県管理路線	7	16	101
		日光市	201	311.9		6	14	40
	県東	宇都宮市	14	90.2			8	6
		茂木町	1	0.2			1	
		市貝町	1	2.0			1	
	県北	大田原市	7	5.9			2	4
		那須塩原市	4	16.7		1	1	1
		那須町	29	41.4			4	21
		那珂川町	1	0.4				1
	県南	足利市	12	5.3		1	3	
		栃木市	8	9.9			6	2
		佐野市	43	66.1		3	12	10
	矢板	矢板市	21	50.3		4	16	
		塩谷町	16	88.1		2	13	
		小計	567	856.6	24	97	186	

区分	事務所	市町村名	箇所数	金額[百万円]	備考
自然公園施設	県西	日光市	12	58.0	観音ヶ原周回歩道、中禅寺湖周回線歩道、女夫沢鹿瀬沼歩道 等
		鹿沼市	1	0.1	生きがいの森
	県東	益子町	1	0.4	風流る山里のみち
		茂木町	1	2.0	鯉と山あいのみち
	県北	那須塩原市	6	27.4	大沼園地、雄飛の滝線歩道 等
		那須町	3	20.5	三斗小屋峰の茶屋線歩道 等
	県南	栃木市	2	4.1	かかしの里、ブドウのみち
		足利市	1	9.0	山なみのみち
小計			27	121.5	
木材加工流通施設	県西	鹿沼市	5	122.0	原木流出、機械類が浸水
	県東	宇都宮市	1	4.0	施設に土砂流入
	県北	大田原市	1	0.6	機械類が浸水
	県南	栃木市	3	67.0	製材品が浸水
		佐野市	4	29.5	製材品が浸水
		足利市	2	14.0	機械類・製材品が浸水
		壬生町	1	0.3	製材品が浸水
小計			17	237.4	
原木しいたけ	県西	鹿沼市	1	0.6	ほだ木流出
	県南	佐野市	1	0.2	施設浸水
	矢板	矢板市	1	68.2	ほだ木流出、施設浸水
	小計			3	69.0
菌床しいたけ	県西	鹿沼市	2	1.9	施設浸水
	県東	茂木町	1	25.8	施設浸水
	県南	足利市	1	2.4	施設浸水
		栃木市	2	21.3	菌床流出、施設浸水
		小山市	1	0.7	施設浸水
	矢板	矢板市	1	0.2	菌床流出
	小計			8	52.3
その他特用林産	県西	鹿沼市	1	0.4	わさび田に土砂流入
		日光市	3	1.6	わさび田に土砂流入
	県南	佐野市	2	5.7	わさび田に土砂流入
	小計			6	7.7
その他	県西	鹿沼市	10	16.0	作業道の路体崩落等
	県北	大田原市	1	25.2	作業道の路体崩落
		那須町	15	1.5	作業道の路体崩落等
	県南	足利市	2	0.3	植栽木(R1植栽)上に集積残材が流出等
		栃木市	1	0.7	防鹿柵の破損
		佐野市	1	0.8	防鹿柵の破損
	小計			30	44.5

※ 指定廃棄物一時保管施設 被災なし

※ 除染に伴い生じた除去土壌等保管場所(県施設保管分) 被災なし

※ 除染に伴い生じた除去土壌等保管場所(市町保管分) 1箇所流失

➤ 県は、環境省等関係機関と連携し、市町の支援ニーズの把握や、市町等への支援、収集運搬・処理に関する応援体制のさらなる構築等に取り組む。

- 1 仮置場の設置状況(10/31 12時現在)
9市町において、23カ所の仮置場を開設中

2 災害廃棄物の円滑な処理に向けた取組

(1) 処理方針の策定 ※10/31 暫定版公表

(2) 情報収集・提供

- ・環境省・県による現地調査、市町の支援ニーズの把握、仮置場等のパトロール
- ・被災状況、県内の災害廃棄物発生量の推計及び把握
- ・県HPによる仮置場設置状況等の周知

(3) 市町等への技術的支援

- ・仮置場の設置・運営、処理等に関する技術的助言
- ・災害廃棄物処理事業補助金等に関する説明会開催
県南・県北2カ所で開催(10/25)

(4) 収集運搬・処理に関する応援体制の構築

※「栃木県災害廃棄物等の処理応援に関する協定」に基づき、協定団体との情報共有、処理等のあつせんを調整

(団体：(公社)栃木県産業資源循環協会、(一社)栃木県環境美化協会、栃木県環境整備事業協同組合)

※収集運搬…宇都宮市、栃木市、鹿沼市 廃置処理…栃木市等

仮置場整理…佐野市

- ・公益社団法人全国都市清掃会議による収集運搬の支援(佐野市、栃木市)
- ・仮置場の設置相談、県有地等のあつせん
- ・災害対策本部内に「災害廃棄物等対策チーム」を設置
自衛隊による支援など今後の支援方法について意見交換を実施
- ・県内市町の一般廃棄物処理施設のあつせん
- ・一般社団法人栃木県建設業協会による仮置場管理の支援(佐野市)

(5) 市町等への人的支援

- ・大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会支援チームによる支援(10/19～)
佐野市13人、鹿沼市10人、栃木市4人 計27人(延べ人数)

3 環境省リエゾン等との連携

- ・環境省リエゾンとともに、栃木市、佐野市、鹿沼市、足利市の現地に入り、仮置場設置に係る相談、処理体制の構築助言等を実施
- ・環境省リエゾンからの助言に基づき、処理等事業者や県有地をあつせん
- ・環境省リエゾンと自衛隊、県が連携し、佐野市及び栃木市の街中に置かれた災害廃棄物を仮置場に搬出
- ・環境省派遣専門家が栃木市、鹿沼市、足利市及び佐野市の災害廃棄物排出量推計を実施中

台風19号に係る災害廃棄物の仮置場(搬入先)の状況(10月31日12時現在)

No.	市町名	仮置場 設置数	仮置場名称等
1	宇都宮市	1	・クリーンパーク茂原(茂原町) ■閉鎖 東横田清掃工場(東横田町)
2	足利市	1	・足利市農業研修センターグラウンド(野田町)
3	栃木市	8	・栃木市総合運動公園(東側駐車場)(川原田町) ・都賀市民運動場(都賀公民館西側)(都賀町原宿) ・つがの里第1駐車場(都賀町白久保) ・大平運動公園(第2多目的運動広場)(大平町蔵井) ・藤岡遊水池会館南側緑地(藤岡町藤岡) ・西方保健センター(北側駐車場)(西方町本城) ・旧静和連絡所(駐車場)(岩舟町静和) ・衛生センター(土砂に限る)(城内町) ■閉鎖 旧栃木警察署跡地(室町)、大平運動公園(北側駐車場)(大平町蔵井)、藤岡遊水池会館弓道場脇(藤岡町藤岡)、つがの里第6駐車場(北側)(都賀町白久保)
4	佐野市	3	・葛生中運動公園陸上競技場(葛生町) ・栄公園野球場(栄町) ・田沼グリーンスポーツセンター駐車場(土砂に限る)(田沼町) ■閉鎖 赤見運動公園プール駐車場(赤見町)
5	鹿沼市	5	・環境クリーンセンター(上殿町) ・旧粟野中学校(口粟野) ・粕尾コミュニティセンター(中粕尾) ・永野コミュニティセンター(上永野) ・清洲コミュニティセンター(深程)
6	小山市	1	・旧文化の森(渋井)
7	矢板市	—	■閉鎖 矢板運動公園資材置き場(幸岡)
8	那須烏山市	1	・大桶運動公園(大桶) ■閉鎖 旧境小学校(下境)、荒川水辺公園(岩子)、緑地運動公園(藤田)
9	上三川町	2	・旧石橋地区消防組合上三川分署(上三川) ・石田公園(台風19号による流出稲わらに限る)(石田)
10	茂木町	—	■閉鎖 旧中川小学校(牧野)
11	壬生町	1	・壬生町清掃センター(羽生田)
12	塩谷町	—	■閉鎖 旧玉生中学校(玉生)
13	那須町	—	■閉鎖 旧芦野小学校(芦野)
合計		23	

※ 詳細は各市町にお問い合わせ必要

暫定版

令和元年台風第19号に係る栃木県における災害廃棄物処理の方針について

令和元(2019)年10月31日
栃木県環境森林部廃棄物対策課

令和元年台風第19号により発生した県内の災害廃棄物について、次のとおり、適正かつ迅速に処理を行うこととする。

1 処理対象

令和元年台風第19号により発生した災害廃棄物

2 処理主体・役割分担

市町	栃木県
<p><u>災害廃棄物の処理主体</u></p> <ul style="list-style-type: none">○被害の把握、情報の収集○関係機関への協力・支援要請○災害廃棄物の処理○仮置場の設置・運営○住民への広報・啓発 等	<p><u>市町の支援、関係機関との連絡・調整</u></p> <ul style="list-style-type: none">○県内市町等、他都道府県、国、民間事業者団体等と連携した支援・協力の調整○市町への技術的支援○県内における災害廃棄物処理の進捗管理○情報の収集・提供 等

3 災害廃棄物の発生推計量（令和元(2019)年10月30日時点）

約10万トン

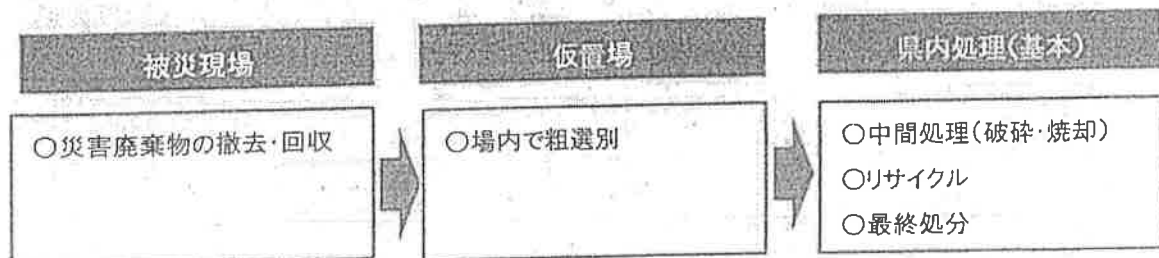
※ 今後、回収状況等を勘案し、発生推計量を精査する。

4 処理期間

災害廃棄物の発生推計量の精査と合わせて決定する。

5 処理方法

- 住民の生活環境保全及び公衆衛生上の支障防止の観点から、県内市町及び一部事務組合、国、民間事業者、県が連携し、適正かつ迅速な処理を実行する。
- 分別を徹底し、可能な限り再資源化や減量化を行い、最終処分量を低減する。
- 県内での処理を基本とし、既存の県内廃棄物処理施設において処理が困難な場合には、県外広域処理等を検討する。



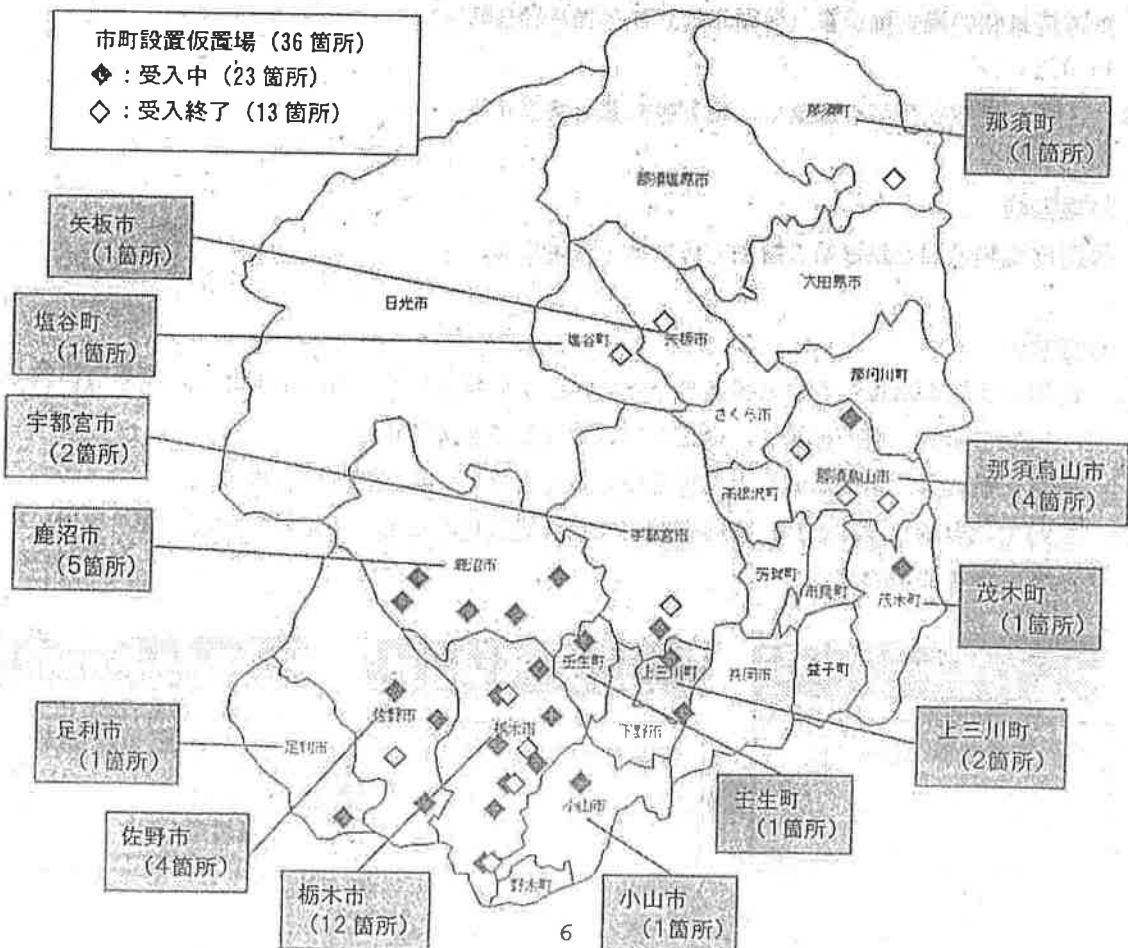
○ 市町別の発生推計量（令和元（2019）年10月30日時点）

【単位：トン】

市町	発生推計量	【参考】 H29（2017）年度 ごみ総排出量	市町	発生推計量	【参考】 H29（2017）年度 ごみ総排出量
宇都宮市	4,200	178,983	下野市	60	16,493
足利市	7,000	58,813	上三川町	140	10,430
栃木市	37,000	54,685	益子町	0	5,644
佐野市	15,000	39,204	茂木町	800	3,303
鹿沼市	10,000	31,023	市貝町	0	2,416
日光市	0	38,339	芳賀町	0	3,478
小山市	1,500	56,224	壬生町	60	13,543
真岡市	0	21,977	野木町	0	7,951
大田原市	50	23,624	塩谷町	20	2,771
矢板市	40	10,046	高根沢町	0	7,238
那須塩原市	0	42,980	那須町	300	10,702
さくら市	0	14,412	那珂川町	1	4,999
那須烏山市	1,500	8,702	追加発生見込量	2～3万	-
			計	9.7～10.7万	667,980

※上表中の「発生推計量」は現時点での推計値であり、今後変動する可能性がある。

○ 市町ごとの仮置場の設置状況（令和元（2019）年10月30日時点）



保健医療調整本部の対応について

令和元（2019）年10月31日現在

保健福祉部

1 保健医療調整本部の活動について

(1) 内容

- ・10月12日 19:50 保健医療調整本部設置、DMAT調整本部・DPAT調整本部設置
- ・統括DMAT（済生会加瀬医師）に出動要請
- ・統括災害医療コーディネーター（獨協医大小野医師）に出動要請
- ・10月13日 17:30 保健医療調整本部会議開催

(2) これまでの対応

- ・県内病院の被害状況等を確認
- ・県内DMAT待機要請、DPAT先遣隊待機要請
- ・県内DMAT出動要請（避難所のスクリーニング済）
- ・急性期の対応は概ね終了したため、郡市医師会に今後の対応について協力依頼
- ・10月18日 大平下病院活動終了をもってDMAT調整本部活動終了

(3) 今後の対応方針

- ・支援等の必要な医療機関については、支援を実施するとともに、その他の医療機関についても引き続き状況を注視する。
- ・被災した市町に対し県保健師チームを派遣し、避難所の健康管理や在宅における健康調査を行っていく。

2 医療機関の状況について

(1) 内容

県内各病院の被害状況等を確認

(2) これまでの対応

- ・地下、1階に浸水のあった病院：4病院
（宇都宮記念病院・中野病院・あしかがの森足利病院・国際医療福祉大学塩谷病院）
- ・1階に浸水及び停電となっていた病院：1病院（大平下病院）
 - 13日 停電・断水解消
 - 1階部分の機能停止、泥除去等清掃
 - 18日までに入院患者73名全員の転院・退院完了

(3) 今後の対応方針

5病院のうち、浸水のあった4病院は全て解消し、現時点において大きな支援を必要とはしていない。

今後の状況については、引き続き注視していく。

3 人工透析の状況について

(1) 内容

- ・栃木県透析医会に、人工透析施設の被災状況の確認を依頼

(2) これまでの対応

- ・那須南病院（那須烏山市）

10/16 浄水場復旧 → 10/18 人工透析の正常実施を確認

4 人工呼吸器装着患者の状況について

(1) 内容

- ・健康福祉センター及び宇都宮市保健所に対し、停電が長時間になっている地域における在宅の人工呼吸器使用の難病患者又は小児慢性特定疾病患者の安全確認を指示

(2) これまでの対応

- ・健康福祉センター及び宇都宮市保健所において、電話確認
- ・停電地域内の患者の安全を確認済

5 国民健康保険診療所の状況について

(1) 内容

- ・国民健康保険診療所の被災状況及び診療状況を確認

(2) これまでの対応

- ・那須烏山市国民健康保険境診療所及び七合診療所について、断水のため10月20日(日)まで休診予定。
→那須烏山市国民健康保険七合診療所 断水解消し、18日から診療再開
→那須烏山市国民健康保険境診療所 断水解消し、21日から診療再開
- ・佐野市国民健康保険氷室診療所周辺の道路損壊により、一部地域については往診で対応
→23日(水)から通常診療再開(代替え道路通行可能、被害のあった道路は24日(木)から通行可)

6 社会福祉施設等の状況について

○児童関係施設

(1) 内容及び現在の状況 (数字はか所数)

被害状況	施設の種別	現状	
		対応内容	市町別箇所数
建物一部損壊 1	ファミリーホーム 1	応急措置済 1	日光市 1

被害状況	施設の種別	現状	
		対応内容	市町別箇所数
一部停電 1	母子生活支援施設 1	復旧 1	足利市 1
床上浸水 16	保育所・認定こども園等 11	代替保育実施* 2	宇都宮市 1、栃木市 1
		保育再開 9	宇都宮市 1、足利市 2、 栃木市 4、小山市 1、下野市 1
	放課後児童クラブ 3	代替保育実施* 2	栃木市 2
		保育再開 1	足利市 1
	児童館 2	休館 1	栃木市 1
復旧 1		栃木市 1	
断水 15	保育所・認定こども園等 9	復旧 15	鹿沼市 2、那須烏山市 7
	放課後児童クラブ 3		那須烏山市 3
	児童養護施設 2		那須烏山市 2
	母子生活支援施設 1		那須烏山市 1

* 他の保育施設等で保育を実施

(2) 今後の対応方針

引き続き、各市町及び児童福祉施設等から、被害状況等に関する情報収集を実施するとともに、各施設への助言等の必要な支援を行っていく。

○高齢者関係施設

(1) 内容及び現在の状況(数字はか所数)

被害状況	施設の種別	現状	
		対応内容	市町別箇所数
避難 13	特別養護老人ホーム 3	避難(他施設入所) 2	足利市、下野市
		帰還 1	足利市
	グループホーム 4	避難(他施設入所) 1	鹿沼市
		帰還 3	足利市、鹿沼市、さくら市
	ショートステイ 2	避難(他施設入所) 1	壬生町
		帰還 1	足利市
	有料老人ホーム 3	避難(他施設入所) 1	栃木市
		帰還 2	宇都宮市 2
看護小規模多機能型居宅介護 1	帰還 1	足利市	

被害状況	施設の種別	現状	
		対応内容	市町別箇所数
床上浸水 16	特別養護老人ホーム 6	休止中 2	足利市、下野市
		再開 4	宇都宮市、栃木市、鹿沼市 2
	介護老人保健施設 1	再開 1	佐野市
	グループホーム 1	休止中 1	鹿沼市
	ショートステイ 2	休止中 1	壬生町
		再開 1	足利市
	有料老人ホーム 5	休止中 1	栃木市
		再開 4	宇都宮市 2、足利市、佐野市
看護小規模多機能型居宅介護 1	再開 1	足利市	
断水 13	特別養護老人ホーム 5	復旧 13	栃木市、鹿沼市、那須烏山市 3
	介護老人保健施設 1		那須烏山市 8
	養護老人ホーム 1		
	グループホーム 2		
	ショートステイ 1		
	有料老人ホーム 2		
	小規模多機能型居宅介護 1		

(2) 今後の対応方針

引き続き、市町や関係団体と連携しながら、被害の状況等について情報収集に努めるとともに、各施設への助言等の必要な支援を行っていく。

○障害者関係施設

(1) 内容及び現在の状況

被害状況	施設の種別	現状	
		対応内容	市町別箇所数
床上浸水 17	障害者支援施設 5	復旧 2、他施設等で受入 2 その他 1	足利市 2、佐野市、鹿沼市、日光市
	共同生活援助 3	復旧 1、移転予定 1 他施設等で受入 1	栃木市、日光市、佐野市
	就労継続支援 B 型 3	再開 2、一部休止 1	足利市 1、栃木市 2
	生活介護 2	復旧 2	栃木市、佐野市
	児童発達支援 2	休止 1、再開 1	佐野市、下野市
	放課後等デイサービス 2	復旧 2	宇都宮市、鹿沼市

被害状況	施設の種別	現状	
		対応内容	市町別箇所数
土砂崩れ 3	障害者支援施設 3	事業に影響あり 1	足利市
		事業に影響なし 2	日光市、大田原市
屋外設備の損傷 3	生活介護 1	修理待ち 1	下野市
	共同生活援助 2	修理待ち 1、復旧 1	日光市、市貝町
断水 4 (給水設備の損傷を含む)	障害者支援施設 2	応急処置済 1、復旧 1	足利市、日光市
	共同生活援助 1	復旧 1	那須烏山市
	児童発達支援 1	復旧 1	下野市

※同一施設で複数の被害を受けているものあり

(2) 今後の対応方針

継続して、事業所等に被害状況を確認するとともに、被害の復旧に対する支援施策について情報収集を行う。

引き続き、被災した障害者の相談窓口（精神保健福祉センター：10/15日設置、障害者総合相談所：10/16日設置）において、一元的に受け付けていく。

7 薬局等の状況について

(1) 内容

- ・赤十字血液センター・うつのみや大通り献血ルームの被害状況確認
- ・薬局等、毒劇物関係施設、医薬品等製造業者等の被害状況確認

(2) 現在の状況

- ・赤十字血液センター 被害なし
- ・うつのみや大通り献血ルーム 浸水被害 10/13～10/17 献血中止、10/18 再開
- ・薬局 40 薬局で被害（浸水 38 断水 2）
（現状：休止中 1 再開 39）
- ・毒劇物関係施設 浸水 1（日光 1）→対応済

(3) 今後の対応方針

- ・関係団体と連携して、引き続き被害状況を確認していく。

8 水道機能について

(1) 内容

- ・水道施設の被害状況の確認

(2) これまでの対応

- ・県内の上水道については、10月21日をもって全市町で断水は解消した。
（断水戸数：7,393戸⇒0戸）
- ・10月30日時点の県内市町の被害額（復旧に要する額）については、以下のとおり。
（前回報告から変更無し）

No.	市町村名	事業費（千円）
1	栃木市	929,000
2	佐野市	31,150
3	鹿沼市	38,600
4	小山市	79,255
5	那須烏山市	445,000
6	茂木市	150,000
7	宇都宮市	41,760
8	足利市	7,100
9	日光市	4,000
10	大田原市	1,000
11	那須塩原市	8,910
12	那須町	780
計（12市町）		1,736,555

※このうち、No. 1 栃木市～No. 6 茂木町については、災害復旧費（補助対象）として国に報告

⇒（6市町）計 1,673,005 千円

（3）今後の対応方針

- ・市町等水道事業者は、今後、被災した水道施設の本格的な復旧に取り掛かる。
- ・引き続き、被災施設、設備の本格的な復旧に向けて、国の災害復旧事業に採択されるよう国等に助言を求めながら、市町に対し、できる限りの支援を行っていく。

9 DWAT（災害福祉支援チーム）の派遣について

- ・避難者の福祉的支援を行うため、DWATの派遣について調整。
- ・10月14日に、避難者の福祉的支援を行うため、DWAT 1チーム（先遣隊）が出動し、DMAT等と合同で、栃木・佐野・足利の避難所（計14か所）を調査。各避難所とも、市による運営体制（ライフライン、市の保健師の支援等）が確立されており、DWAT本隊の出動は見送る。
- ・10月28日からDWAT本隊1チーム（5名）が、栃木市の避難所（2か所）に出動し、避難者が必要としている福祉サービスにつなげるための支援を実施中。

10 浸水家屋・避難所の感染症対策について

（1）内容

- ・市町が行う浸水家屋に対する消毒について、必要な支援を実施

（2）これまでの対応

- ・消毒方法に関する情報提供、相談対応（10/11～）
- ・消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）の円滑な供給について、栃木県医薬品卸協会に

対し、協力要請（10/14）

- ・清掃・消毒作業用の個人防護服及びマスク等の提供（10/16～）
- ・避難所におけるインフルエンザ等感染症対策の実施（10/21～）
衛生用品（マスク、手指消毒薬等）の提供
手洗いや咳エチケット等、感染予防対策について市町に要請

（3）今後の対応方針

- ・避難所の衛生管理について、市町と連携して対応
- ・消毒方法に関するチラシとマスクを保健師の戸別訪問による健康調査等において配布

11 被災地域住民への健康管理について

（1）内容

- ・被災した市町に対する支援要否の確認結果を踏まえ、避難所の巡回相談及び戸別訪問による健康調査等の保健活動等に、県保健師が支援を実施

（2）これまでの対応

- ・10/19～栃木市避難所での巡回相談及び健康相談に保健師を応援派遣
- ・10/22～足利市健康相談窓口での相談対応に保健師を応援派遣
- ・10/23～鹿沼市被災地の戸別訪問による健康調査に保健師を応援派遣
- ・10/24～佐野市被災地の戸別訪問による健康調査に保健師を応援派遣
- ・10/28～足利市被災地の戸別訪問による健康調査に保健師を応援派遣
- ・10/30～栃木市被災地の戸別訪問による健康調査に保健師を応援派遣
- ・10/30～栃木市、佐野市、鹿沼市の戸別訪問による健康調査に、栃木県看護協会から看護職の応援を受ける

（3）今後の対応

健康調査により明らかになってくる健康課題について、市町と共に対策を講じる。

12 関係団体の対応について

（1）栃木県社会福祉協議会

① 災害ボランティアの支援

- ・栃木県社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターを設置
市町社協の支援のため、県社協職員を派遣
（職員派遣先：宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市）

② DWAT（災害福祉支援チーム）の出動について

- ・10/14(月)、DWAT先遣隊がDMAT、JRAT等と合同で、派遣先の避難所14か所の調査を実施。DWAT先遣隊4名のうち1名は県社協職員（業務調整員）。

③ 生活福祉資金貸付（福祉資金〔緊急小口資金〕）の特例措置

- ・ 災害救助法適用地域に住所を有する世帯に対する貸付要件を緩和。
- 低所得世帯であること → 低所得世帯に限らず
- 貸付限度額 10 万円以内 → 一定の条件を満たす場合は 20 万円以内 等
- ・ 11 月 5 日から受付開始予定

(2) 栃木県共同募金会

「令和元年台風第 19 号栃木県災害義援金」

受付期間：令和元年 10 月 17 日～令和 2 年 1 月 31 日

受付金融機関：足利銀行、栃木銀行、ゆうちょ銀行

(3) 医師会

① 栃木県医師会

10/13 県（医療政策課）に連絡要員として職員 2 名を派遣

郡市・大学医師会に対して、派遣救護班の準備を依頼

10/14 郡市・大学医師会に対して、救護班（JMAT）派遣の準備を依頼

郡市・大学医師会に対して、市町等との連携による避難所における
巡回診療等の協力を依頼

② 下都賀郡市医師会

10/13 県南健康福祉センターとの連携のもと、避難所での医療ニーズに対応
するための連絡体制を構築

10/14 栃木市医師会が市内の避難所を巡回

③ 小山地区医師会

10/14 避難所開設状況等の情報収集

10/15 市町との連携のもと、避難者数や医療ニーズ等を確認

10/18 避難所に常駐している保健師とかかりつけ医の連絡体制を構築

④ 佐野市医師会

10/14 市内の避難所を巡回

10/16 避難所に医療ニーズが発生した際に、常駐している保健師が速やかに医
師に連絡を取れる体制を構築

⑤ 足利市医師会

10/14 市内の被災地を巡回

(4) 栃木県歯科医師会

10/17 避難所が開設された地域を所管する郡市歯科医師会（下都賀、佐野）に
支援物資（歯ブラシ、入れ歯洗浄剤等）を提供

(5) 日本赤十字社栃木県支部

① 日本赤十字社栃木県支部の体制

10/12 支部職員が登庁し警戒体制、情報収集開始

10/13 第3次救護体制（支部全職員が災害対応）

日本赤十字社栃木県支部災害対策本部設置

10/19（土） 08：45 第2次救護体制

② 救護活動

ア 医療救護活動

10/12 県災害対策本部・県保健医療調整本部に支部職員を派遣

10/13 県保健医療調整本部に日赤災害医療コーディネーターを派遣し活動開始

10/13 日赤 DMAT、医療救護班を保健医療調整本部・県内被災地に派遣し、栃木県 DMAT・栃木県医師会と連携し県内被災地のアセスメントを実施
先遣要員として、支部職員を足利市、佐野市、栃木市へ派遣

10/14 日赤災害医療コーディネーターを保健医療調整本部への派遣、調整業務を継続。

10/15 支部職員を保健医療調整本部へ派遣、DMAT ロジチームと活動の調整
足利日赤医師、看護師を県内被災地病院（大平下病院）に派遣。

10/16 日赤災害医療コーディネーター、支部職員を県内被災地病院（大平下病院）に派遣。患者転院搬送協力

10/17 支部職員・日赤 DMAT（那須日赤）を県内被災地病院（大平下病院）に派遣し患者転院搬送協力

10/18 足利日赤主事2名・日赤 DMAT（那須日赤）を県内被災地病院（大平下病院）に派遣。患者転院搬送協力。完了

イ 救援物資の配布（毛布、布団、緊急生活セット、安眠セット）

10/11 壬生町

10/12 壬生町、さくら市

10/13 茂木町、宇都宮市、大田原市

10/15 那須烏山市、鹿沼市、日光市、足利市

10/18 小山市、佐野市

10/19 鹿沼市

10/23 栃木市

10/25 鹿沼市

ウ 赤十字ボランティア

10/13～防災ボランティアリーダー、支部災对本部ボランティア班で活動

10/13～10/16 救援物資搬送

10/16～10/30 宇都宮市社会福祉協議会 VC へ奉仕団員（看護師）を派遣（災害ボランティアに対する健康管理）

10/16～ 各地の社協ボランティアセンター清掃

(6) 栃木県看護協会

10/15 各地区支部に支援要望の有無及び被害状況の確認

10/30～ 県との「災害時の医療救護活動に関する協定」に基づく要請を受け、栃木市、佐野市及び鹿沼市の戸別訪問による健康調査に看護職を派遣

(7) 高齢者福祉団体

① 栃木県老人福祉施設協議会

10/15 臨時正副会長会議開催

被災施設へ見舞金贈呈

被災した2施設（宇都宮市・足利市）に対し、各ブロックから復旧作業への人的応援を実施

② 栃木県高齢者福祉協会

10/15 会員施設の被災状況について、被災施設がないことを確認

(8) 栃木県精神衛生協会

10/17 医療問題対策委員会（災害対策・災害支援活動担当）開催

会員病院の被害状況の確認

入院患者受入先病院の調査・調整

(9) 障害者施設関係団体

① 栃木県障害施設・事業協会

10/13～17 被災した会員施設の土砂除去、散乱物の片付け、清掃等の援助

② 栃木県身体障害者施設協議会

被災した在宅障害者の緊急短期入所受入等（随時）

③ 栃木県精神障害者支援事業協会

10/16 被災した会員施設の土砂除去等の援助

(10) 栃木災害リハビリテーション協会

10/13 J R A T（大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会）として
医師1名、理学療法士2名、言語聴覚士2名、作業療法士1名来庁

10/14 D W A Tとともに避難所調査

(11) 栃木県薬剤師会

・災害対策本部立ち上げ(10月13日)

- ・ 県内薬局の被災状況を情報収集【継続】
- ・ 被災した県立学校の学校薬剤師へアドバイスの協力要請

(12) 栃木県医薬品卸協会

- ・ 会員の被災状況の確認
- ・ 消毒薬の受注状況、流通状況の確認

(13) 栃木県薬事工業会

- ・ 会員の被災状況の確認
- ・ 県災害対策本部の要請に基づき、備蓄医薬品を供給（1社）

(14) 栃木県栄養士会

- ・ 避難所等に対する栄養・食生活支援、巡回栄養相談

令和元年台風19号に係る産業労働観光部対応状況について

令和元（2019）年10月31日 13時現在
産業労働観光部

1 県内企業等の被害状況

(1) 被害件数 (単位：件)

	浸水被害	建物損壊	その他	計
産業団地立地企業等	39	1		40
商工関係団体報告企業等	578	26	79	683
観光施設等	12		12	24
合計	629	27	91	747

※聞き取り等で把握した件数

(2) 被害額（10/30現在）

・県内企業等の被害額 約140億円

※市町・商工会議所、商工会をととして個別企業の被害額調査を実施

(3) 旅館・ホテル等の宿泊キャンセルの状況（10/30現在）

件数	人数	減収額
約12,500件	約31,000人	約4億1,500万円

2 現在までの対応状況

(1) 中小企業向け相談窓口対応

・経営支援課、商工会議所、商工会、商工会連合会、中小企業団体中央会、信用保証協会において、相談窓口対応を実施

○相談件数 県窓口：0件、商工団体：843件、信用保証協会：4件

(2) ものづくり企業向け特別相談窓口（技術）

・栃木県産業技術センター内に設置（10/16）

○相談件数：11件

(3) 在県外国人に対する支援

・栃木県災害多言語支援センター（とちぎ国際交流センター内）の設置（10/12）

○市町防災情報の収集及び多言語によるメール配信：24件

○相談件数：8件

(4) 激甚災害法第 12 条（中小企業支援）の措置に関する調査及び報告

- ・ 10/15～16 にかけて被害額の調査を実施し、10/17 に激甚災害指定基準を満たす内容で関東経済産業局へ調査結果を送付
- ・ 激甚災害法第 12 条（中小企業支援）指定（10/29）

(5) 国（経済産業省等）への緊急要望

- ・ 被災した中小企業等への支援や観光産業復興に向けた支援について、早川県議会議長、岡本副知事より松本経済産業副大臣へ緊急要望書を手交（10/25）
- ・ 中小企業庁、観光庁、関東経済産業局に対しても、同様に緊急要望を実施
- ・ 雇用調整助成金の助成率引上げ等について、岡本副知事より稲津厚生労働副大臣へ緊急要望書を手交（10/29）

(6) 東武日光線及び佐野線の全線運転再開（10/24）についての周知

- ・ 地元自治体や観光関係団体等と連携し、下記の対応を実施
 - 県観光HP「とちぎ旅ネット」による掲載
 - 東京事務所から記者會（約 40 社）や旅行会社（約 60 社）への情報提供
 - 大阪で開催された国内最大級の旅行イベント等における周知
 - 北千住駅における観光キャラバンの実施（10/30）

3 今後の対応

- ・ 関係団体等と連携し、引き続き被災状況等の把握に努めていく。
- ・ 被害状況を踏まえ、中小企業等への支援策について検討する。
- ・ 本格的な秋の観光シーズンであることから、引き続き交通アクセスを含む観光情報の発信に努めていく。

台風19号に係る農政部の対応について

令和元（2019）年10月31日
農政部

1 被害の概況（10/31時点で判明した被害の概況）

単位：百万円

区分	内容	被害金額	(参考)H27.9関東・東北豪雨
農作物	いちご、トマト、にら など	4,306	1,857
家畜等	水産物含む	21	11
農業生産施設	パイプハウス等の生産者の施設	1,438	296
小計		5,765	2,164
共同利用施設	集出荷場などJA等の施設	168	49
農地・水利施設等	農地、水利施設、農道等	11,001	4,724
計		16,934	6,937

2 農作物・農業生産施設の被害状況について

- 農作物、家畜等、農業生産施設の被害金額の合計は、約 57.6 億円（確定）
 - ・ 被害額は大きい順に、佐野市：14.5 億円、栃木市：8.7 億円、足利市：8.6 億円
 - ・ 作物別では、被害額が大きい順に、いちご：21.8 億円、トマト：6.2 億円、水稲：5.3 億、にら：1.8 億円、切り花（トルコギキョウ等）：1.6 億円、うどん：1.2 億、そば：0.99 億、きのこ類：0.76 億円（環境森林部）
 - ・ 農業生産施設では、パイプハウス：5.1 億円、農産関連施設：3.6 億円が主な被害

(1) 個別品目の被害状況について

- 水稲
 - ・ 概況：圃場の冠水、一部で土砂の流入
 - ・ 主な地域：各地域
- いちご、ねぎ、なす、にら、トマト、ブロッコリー、しゅんぎく、アスパラガス等
 - ・ 概況：圃場や栽培施設内への水の流入による冠水
河川の氾濫等による土砂の流入、施設の全壊・一部損壊
強風等によるビニールの一部損壊 など
 - ・ 主な地域：各地域（いちご 20 市町、トマト 16 市町、なす 10 市町、ねぎ 9 市町、にら 6 市町、ブロッコリー 6 市町、アスパラガス 4 市町、しゅんぎく 3 市町、パイプハウス 20 市町）
- 果樹
 - ・ 概況：土砂流入、土砂流出
 - ・ 主な地域：那須烏山市、足利市、宇都宮市

- 畜産等
 - ・概況：牛舎の水没（一部の乳牛が河川へ流出）、損壊、土砂流入、公共牧場の施設被害、養豚施設被害、養鶏施設被害
 - ・牛舎被害：浸水15戸、土砂流入2戸（全域）
浸水により、牛14頭が死亡
17戸中、15戸で搾乳再開、2戸が預託対応
 - ・牛の流出：茂木町で牛舎が浸水（2戸）、26頭（乳牛（3頭）、和牛（23頭））の牛が流出
26頭中、19頭を発見、7頭が不明
 - ・集乳不可：道路事情等により生乳を廃棄（22戸、全域）
全戸で集乳を再開
 - ・公共牧場被害：進入道路、牧道の破損（7牧場、全域）
牧柵の破損（3牧場、鹿沼市、塩谷町）
 - ・養豚施設被害：豚舎等の施設被害7戸（全域）
 - ・養鶏施設被害：鶏糞処理施設の被害2戸（鹿沼市、佐野市）
 - ・その他：(株)栃木県畜産公社が浸水により、豚・牛のと畜の受入れ休止
16日から豚、17日から牛のと畜を再開

- 水産業
 - ・観光やな：県許可の観光やな（6カ所）のうち、やなが流出・水没（5カ所）、食事棟などの建物に被害（2カ所）、年度内の営業再開を断念（3カ所）
 - ・漁協関連施設：那珂川南部漁協のサケふ化施設が損壊
今年のふ化を断念

(2) これまでの対応

- 「農作物技術対策」に基づく栽培管理指導
冠水や浸水の被害を受けたほ場の排水対策や病虫害の防除等を指導
- 緊急園芸対策会議（JA中央会主催 10/18）において、各JAに対し、復旧対策の説明等を実施
- 栃木県農漁業災害対策特別措置条例の適用 適用市町：20市町（10/24）
 - ① 病虫害防除用農薬等、代替え作付け用種苗、農作物等取り片付け等への補助
 - ② 被災農業者の経営安定及び施設復旧等に必要な資金の融通（利子補給）
※ 適用要件：被害程度30%以上の被害額50,000千円以上、被害市町からの適用要請
- 農作物等の被害に係る支援策説明会（県主催 10/28）において、市町、農業団体に対し、支援策の内容や手続の説明を実施（説明者：農水省、県）

(3) 今後の対応

- 被災農業者向け支援事業（国庫）を活用した被災農業者の支援
 - ・農業用ハウス・農業用機械等の再建・修繕
 - ・ほ場に流入した土砂の撤去 など

- 台風 19 号の支援対策説明会（さいたま市 農林水産省主催 11/1）
当県からは農業団体、市町、県が参加し、農地の稲わら撤去対策等、国の方針を確認

3 共同利用施設の被害状況について

(1) 被害の概要

- 共同利用施設の被害金額の合計は、約 1.7 億円
- ライスセンター、カントリーエレベーター、集出荷施設、倉庫、育苗施設等が浸水（JA 足利：尾名川ライスセンター、JA しおのや：矢板カントリーエレベーター、JA 下野：南部水稲育苗センターなど）
- 矢板カントリーエレベーター内の温度監視装置が故障

(2) 今後の対応

- 農林水産業共同利用施設災害復旧事業（国庫）
 農協等の共同利用施設の復旧への補助

4 農地・農業水利施設等の状況について

単位：百万円

区分	内容	被害力所数	被害金額
農地	土砂流入・畦畔崩壊 等	1,381	5,150
農業用施設	水路、堰、頭首工の破損 等	1,405	5,851
計		2,786	11,001

- 農地・農業用施設（水利施設、農道等）の被害金額の合計は、約 110 億円
 - ・ 被害報告は 24 市町（芳賀町以外）
 - ・ 被害額が大きい順に那須烏山市：26.6 億円、鹿沼市：25.1 億円、佐野市：8.5 億円、大田原市：7.7 億円、宇都宮市：6.8 億円、さくら市：6.5 億円、那須町：5.4 億円
- ※施設の冠水等により、一部で調査の遅れ等が発生し、引き続き調査中

(1) 現在の状況

- 農政部管理ダム（深山ダム、板室ダム）、ため池、排水機場、頭首工等について被害状況等を確認
- 深山ダムは、追加放流はなし、現在は通常運用
- 板室ダムは、12 日 12:30 から放流開始し、現在は通常運用（追加放流なし）
- 県内 12 カ所の排水機場は、全て運転終了
- 防災重点ため池で溢水、決壊（さくら市 各 1 カ所 人的被害はなし）
- 那須烏山市内の荒川が溢水し、隣接する国営芳賀台地森田揚水機場が水没
- 農地、農業水利施設（頭首工、ため池）について、被害調査を実施
- 大雨特別警報が発令された市町の防災重点ため池（159 カ所）の緊急点検が終了
- 市町を対象とした災害査定に関する説明会（県主催 10/24）
 本災害における査定設計書の作成方法等を説明

- 関東農政局派遣職員の受入（10/30～）
農林水産省からの申し出を受け、被災施設の災害査定に関する支援職員の受入を開始

(2) 今後の対応

- 災害復旧事業（農地・農業用施設等 国庫）
農地、水利施設等の復旧への補助

5 災害発生時の主要食糧供給について

- 農業団体に体制の確認、現在の状況等を報告
- 市町から要請のあった場合に備え、体制の整備を要請

6 県有施設の被害状況について

(1) 対象施設

那須農業振興事務所、農業試験場、農業大学校、各家畜保健衛生所、畜産酪農研究センター、アグリプラザ、なかがわ水遊園、花センター

(2) 状況（被害のあった施設の状況のみ記載）

- 農業大学校でガラス温室が破損（ガラス3枚）
- 農業試験場で、釜川の溢水によりほ場（水稲、りんどう 計1.5ha）が冠水
- 花センターで花壇が流出（立ち入り禁止区域として設定）、13日から営業
- なかがわ水遊園は、13日午後から営業

7 農業共済組合への対応

- 栃木県農業共済組合に対し、共済金の早期支払いに対する依頼を実施（10/16）

8 農業関連金融機関への対応

- 農業金融機関に、災害に対する金融上の措置（通帳紛失時の払い戻し等）を要請（10/13）
- 農業経営改善資金の窓口金融機関への資金の融通、既往債務の償還猶予等に関する依頼文の発出（10/16）

9 国への要望状況

- 河野農林水産大臣政務官が来県した際に、江藤農林水産大臣宛ての要望書を手交（10/20）

県土整備部の対応状況について

令和元(2019)年10月31日 13時現在

県土整備部

1 公共土木施設の被災と対応の状況

(1) 道路

- ・ 全面通行止め168箇所のうち、復旧工事に時間を要する4箇所を除き、片側交互通行を含め交通開放済。
- ・ 被災箇所数：63箇所、被害額：約19.4億円（公表済）

(2) 河川

- ・ 決壊や越水等が発生した19河川39箇所について、応急仮工を全て完了。
- ・ 被災箇所数：725箇所、被害額：約254.5億円（公表済）
- ・ 被災が甚大だった箇所について、改良復旧事業の導入を調整中

(3) 砂防

- ・ 被災箇所数：85箇所、被害額：約9.2億円（公表済）
- ・ その他、2箇所について、災害関連緊急砂防事業の導入を調整中

(4) 公園

- ・ 被災箇所数：1箇所、被害額：約0.9億円（公表済）

【合計】被災箇所数：874箇所、被害額：約284.0億円（公表済）

2 公共交通

- ・ 【JR両毛線】岩舟～栃木区間運休（佐野～栃木間でバス代行運転実施中）
※11月中旬に運転再開の見込み

3 住まいの確保対策チームの取組

(1) 仮住まいの提供

- ・ 被災者に対する公営住宅等の無償提供を実施中（10月16日から）
⇒ 県営住宅 89戸のうち 29戸入居済、市町営住宅 514戸のうち 178戸入居済
県職員住宅 5戸（未入居）
- ・ 応急仮設住宅（賃貸型応急住宅）の供与を開始（11月5日から申込開始）

(2) 住宅再建支援

- ・ 被災者支援制度ワンストップチラシを作成し、罹災証明書発行窓口等で配布
（10月21日から）
- ・ 避難所を訪問し、被災者支援制度ワンストップチラシの配布や要望等の聞き取りを実施（10月23日～10月24日）
⇒ 避難所数：17箇所、チラシ配布世帯：105世帯、要望聞取数：85世帯
- ・ 住宅の修繕方法や融資制度などの相談会を実施中（10月28日～11月1日）
開催場所：栃木市、佐野市 （今後、他市町への拡大検討中）
相談件数：63件／3日間（10／28～10／30）
- ・ 被災住宅戸別訪問相談（ローラー作戦）を本日から実施（10月31日～11月8日）
実施地区：栃木市、佐野市 （今後、他市町への拡大検討中）

4 TEC-FORCE 等の支援

- ・ TEC-FORCE 等、国からの支援については、別紙のとおり。

5 今後の対応方針

- ・ 被災者の住まいの確保・再建が円滑に進むよう、各種支援制度の周知を行うとともに、被災者のニーズを把握しつつ取組を拡充するなど、きめ細かく対応していく。
- ・ 被災箇所については、緊急性の高い箇所について災害査定を待つことなく応急本工事に着手し早期完成を図るほか、災害査定を受検後、速やかに復旧工事に着手していく。

【住まいの確保のための支援】

台風19号の大雨により住宅被害を受けられた方へ

1 応急仮設住宅の 供与(賃貸型)

住宅が被災し、長期にわたり自らの住居に居住できない方に、応急仮設住宅の供与を行います。

※「2 住宅の応急修理」との併用利用はできませんので御注意ください。

- ◆要件：り災証明書(全壊等)
- ◆供与期間：入居時から2年間
- ◆使用料：無償(※光熱費等は自己負担)

**11月5日(火)
受付開始**

- ◆問合せ先
 - ・県災害対策本部「賃貸型応急住宅担当」
 - TEL 028-623-2488

2 住宅の応急修理

住宅が被災し、一時的に避難されている方々に対して、自宅での避難生活ができるよう、自治体が必要最小限の修理を支援しています。

※「1 応急仮設住宅」との併用利用はできませんので御注意ください。

- ◆要件：り災証明書
- ◆限度額：半壊 59万5千円
一部員壊(準半壊) 30万円

- ◆問合せ先
 - ・各市町(※裏面参照)

4つの支援 **住まい** それぞれの要点

3 県営住宅等の無償提供

住宅が被災し、住宅に困窮している方々に、県営住宅・県職員住宅の無償提供を行っています。

- ◆要件：り災証明書
(※現在交付手続中も可)
- ◆使用期間：原則6ヶ月
- ◆使用料：無償
(※共益費等は自己負担)

- ◆問合せ先
 - 県営住宅
 - ・県住宅課
 - TEL 028-623-2484
 - 県職員住宅
 - ・県職員厚生課福利厚生担当
 - TEL 028-623-2044

4 民間賃貸住宅(有償)の 情報提供

住宅が被災した方に、直ちに入居可能な近くの民間賃貸住宅(有償)の情報提供を行っています。

入居される場合の仲介手数料や賃料等は自己負担となりますので御留意願います。

- ◆問合せ先
 - ・県住宅課
 - TEL 028-623-2484
 - ・各市町(※裏面参照)



※その他、被災者支援に関する各種制度については、市町へ御相談ください。

◆市町・り災証明書交付窓口

宇都宮市	028-632-2265	下野市	0285-32-6065
足利市	0284-20-2124	上三川町	0285-56-9125
栃木市	0282-21-2271	益子町	0285-72-8826
佐野市	0283-20-3019	茂木町	0285-63-5624
鹿沼市	0289-63-2117	市貝町	0285-68-1112
日光市	0288-21-5111	芳賀町	028-677-6013
小山市	0285-22-9448	壬生町	0282-81-1818
真岡市	0285-83-8396	野木町	0280-57-4123
大田原市	0287-23-8785	塩谷町	0287-45-1111
矢板市	0287-43-6755	高根沢町	028-675-8110
那須塩原市	0287-62-7150	那須町	0287-72-6905
さくら市	028-681-1111	那珂川町	0287-92-1120
那須烏山市	0287-83-1114		

◆災害救助法の適用市町 (R1. 10. 21 時点)

- ・宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、上三川町、茂木町、市貝町、壬生町、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町 (13市8町)

◆住まいの再建支援について

「災害復興住宅融資」制度があります。

詳細は下記総合案内にお問合せください。

総合案内 栃木県災害対策本部住まいの確保対策チーム
(栃木県県土整備部住宅課)

電話番号 028-623-2484

受付時間：8時30分～17時15分 ※土・日・祝含む

栃木県公式HP：<http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



国土交通省からの支援について

令和元(2019)年10月31日

国土整備部

1 TEC-FORCE(緊急災害対策本部)の派遣状況(10月31日(木)13:00時点)

(1) 被災状況調査

ア 関東地方整備局

- ① 10月14日から10月18日まで
- ② 道路1班(4名)
- ③ 鹿沼市の県砂防施設、栃木市の市施設の被災状況調査完了

イ 近畿地方整備局

- ① 10月13日から10月19日まで(道路・砂防班は10月15日から)
- ② 河川2班(4名/班)、道路1班(4名)、砂防班(4名)
- ③ 県南地域(足利市、佐野市、鹿沼市、小山市)の市施設の被災状況調査完了

(2) 路面清掃車等派遣

ア 四国地方整備局

- ① 10月17日から
- ② 3班(4台/班)
- ③ 栃木市、佐野市における県道については、路面清掃が10月29日に完了し、現在、側溝清掃を実施中(11月3日完了見込)
鹿沼市の県道については、10月23日に作業完了(佐野市2班体制に移行)

イ 関東地方整備局

- ① 10月24日から
- ② 1班(4台)
- ③ 佐野市における市道の路面清掃・側溝清掃を実施中

2 物的支援について(10月31日(木)13:00時点)

(1) ブルーシート(国土交通省から)

- ・ 10月18日に1,000枚(500枚×2)を搬入済
- ・ 10月30日に2,000枚を搬入済

(2) 土嚢袋(宇都宮国道事務所で5,000袋を10月21日に搬入済)

(3) ワイヤネット(土石流捕捉)

- ⇒ 日光砂防事務所から貸与準備完了、現地受入れ準備中(鹿沼市粕尾小学校等の二次災害防止用)

(参考)

TEC-FORCE(Technical Emergency Control Force)とは

- ・ 大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、平成20年4月に創設された国の危機管理体制。
- ・ 大規模な自然災害等に際して、被災自治体が行う被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施。

国体等の競技会場施設の被災状況について

令和元(2019)年10月31日 13時現在

国体・障害者スポーツ大会局

1 内 容

国体等の競技会場施設等の被災状況について情報収集を行っている。

2 現在の対応状況

庁内関係課及び各市町から情報収集

○県の競技会場施設について、被害なし

○各市町の競技会場施設について

・TKCいちごアリーナ（鹿沼総合体育館）（卓球等）

メインアリーナ北側の非常口から浸水があり、競技面の一部が浸水

→ 10月13日(日)に供用再開

・日光市細尾ドームリンク（アイスホッケー）

土砂を含んだ泥水が駐車場及び機械室に流れ込んだため、10月13日(日)のオープンを延期

→ 10月15日(火)にオープン

・矢板運動公園野球場（軟式野球）

野球場北西斜面の崩壊により、本球場内へ土砂が侵入し、外野フェンスの一部に被害があり、使用できない状態

・那須烏山市大桶運動公園多目的競技場（アーチェリー）

那珂川の氾濫により競技場が全面冠水し、競技場内に土砂が堆積するなど甚大な被害が発生し、市から競技会場変更の相談があった。

3 今後の対応方針

引き続き、各市町から競技会場施設の被災状況について情報収集を行う。

指定金融機関及び財務会計システムの被害状況について

令和元(2019)年10月31日13時00分

会計局

1 内容

指定金融機関である足利銀行及び財務会計システムの被災状況を確認するとともに、災害対応に必要とする物資等の調達等が円滑に行えるよう措置をとる。

2 現在の対応状況

① 指定金融機関(足利銀行)等の被害状況確認

○足利銀行店舗：4カ所 全て復旧済

宇都宮中央支店、栃木西支店、片柳出張所(栃木市)、葛生支店(佐野市)

ショッピングセンター内ATM4カ所休止、うち1カ所復旧

○栃木銀行店舗：1カ所(栃木西支店) 復旧済

○郵便局：6カ所 窓口業務・ATM休止

粟野、大平、皆川(復旧済)、赤津(復旧済)、栃木駅前(復旧済)、佐野赤坂(復旧済)

○栃木信用金庫：3カ所 全て復旧済

駅前支店、思川支店、西支店

○佐野信用金庫：2カ所 全て復旧済

葛生支店、西支店

○烏山信用金庫：ショッピングセンター内ATM1カ所休止

※ その他金融機関の対応

・被災者向け融資相談窓口の設置

・通帳・キャッシュカードを紛失した被災者に対する柔軟な対応

② 物品の調達等

○本台風の災害対応に関連し購入する物品については、会計管理課を経ず本庁各課室において緊急随契できる旨の通知を発出済み(10/11)。

③ 財務会計システムの被害状況確認

○システムに支障は生じていない。

3 今後の対応方針

① 指定金融機関(足利銀行)等の被害状況確認

○引き続き、足利銀行の他、県内の主要な金融機関の被災状況について情報収集を行う。

② 財務会計事務の迅速な執行

○災害対応業務等に支障が出ないように、迅速かつ円滑な執行に努める。

(迅速な支払審査、必要により緊急払いや資金前渡)

企業局施設の台風19号被害状況について

令和元(2019)年10月31日13時00分現在

企業局

1 内容

(1) 電気事業

○台風の影響により運転を停止した発電所8箇所

- ・10月23日までに全発電所運転再開
- ・放水口に大きな石があり最大出力が制限されている足尾発電所は11月の停止作業時に撤去予定

(2) 水道・工業用水道事業

○水道施設に異常なし

○北那須水道は濁水により12日に取水停止したが13日に浄水作業再開

○那須塩原市浄水場が12日に取水停止したため、北那須水道が供給水量を14日まで増量して対応

○那須烏山市の応急給水

- ・給水車による応急給水(14日から18日)及びペットボトル水4,800本を提供

(3) 用地造成事業

○矢板南産業団地(分譲中)、大和田産業団地(整備中)、芳賀第二工業団地(用地取得中)は、点検した結果、異常なし

○みぶ羽生田産業団地

- ・第2調整池が溢水し隣接する町道法面の一部を損傷したが、現在は壬生町が町道を通行止めとし、町が災害復旧工事として申請することで調整済み

(4) 施設管理事業

○県民ゴルフ場

- ・ゴルフコースが一部浸水したため2日間クローズしたが14日から営業再開

学校及びその他の教育施設の被害状況等について

令和元(2019)年10月31日13時現在

教育委員会事務局

1 学校等の被害状況

- ① 児童生徒の人的被害について、把握しているものはない。
- ② 学校及びその他の教育施設の被害については次のとおり。

ア) 高等学校、特別支援学校

- 鹿沼南高校 : 農場の土壌が私有地(畑)へ流出
- 栃木工業高校 : 管理棟・教室棟1F浸水(水位170cm程度)、
キュービクル浸水 敷地内土砂堆積
- 栃木商業高校 : 1F床上浸水 敷地内土砂堆積
- 栃木女子高校 : 校庭土砂堆積
- 学悠館高校(定時): 1F床上浸水 正門に浮遊物散乱
- 大田原高校 : 第1体育館床下浸水
- 栃木特別支援学校 : 正門・フェンス(北・東・西) 破損
肢体不自由教育棟・管理棟・高等部棟・訓練棟・
しらさぎ寮・寄宿舍棟・体育館 床上浸水
校庭 砂利や石の露出 敷地内土砂堆積
- 那須高校 : テニスコートフェンス土台破損
- 黒磯高校 : テニスコート表土流失
- 矢板高校 : 実習場水田畔崩壊
- ※旧粟野高校 : 裏山が崩れて土砂が敷地内に流入。この影響によりボ
イラー室の建屋を損壊
- ※自衛隊の協力による復旧作業(土砂除去等) 31日現在作業終了
- 栃木工業高校 10月14日～10月19日、10月25日～10月26日
- 栃木商業高校 10月14日～10月24日
- 栃木女子高校 10月18日
- 栃木特別支援学校 10月14日～10月17日

イ) 小中学校

・建物への浸水 17件

- (鹿沼市) 清洲第一小、粕尾小、北犬飼中、(小山市) 中小、
(栃木市) 栃木中央小、栃木第五小、大平西小、栃木西中、寺尾中、
(下野市) 石橋中、(佐野市) 旗川小、吾妻小、葛生小、氷室小、西中、
(足利市) 坂西北小、富田小

・敷地への土砂流入、冠水等 12 件

(宇都宮市) 東小、(鹿沼市) みなみ小、永野小、南摩中、南押原中、
(日光市) 大桑小、(小山市) 小山中、(栃木市) 栃木第三小、寺尾小、
皆川中、(佐野市) 常盤小、(足利市) 坂西北小

ウ) 公立学校の被害額

(単位：百万円)

		主な被害学校	被害額 (概算)
県立学校		栃木工業高校	1, 128
		栃木商業高校	100
		学悠館高校	44
		栃木女子高校・那須高校・黒磯高校・矢板高校	45
		栃木特別支援学校	68
計			1, 385
小中学校	栃木市	栃木第三小、栃木第五小、吹上小、大平西小、寺尾小、栃木中央小、栃木西中、皆川中、寺尾中、吹上中、大平中	262
	佐野市	旗川小、氷室小、西中	345
	鹿沼市	清洲第一小、粕尾小、栗野小、北犬飼、西中	237
	小山市	中小、小山中	150
	下野市	石橋中	140
計			1, 134
合計			2, 519

エ) その他の教育施設

・県立図書館 1階部分に一部浸水 (収蔵資料には影響なし)

オ) その他

- ・日光杉並木 日光市小倉町歩道橋付近及び日光市七本桜の2箇所で倒木 (各1本) が発生。いずれも13日8:40撤去完了
- ・国指定史跡内法面等土砂崩れ：3件、指定地内表土等流出土砂流入1件
- ・国登録有形文化財建造物の床上浸水：17件、床下浸水：16件
- ・国登録有形文化財建造物の壁・瓦の落下等建物の一部破損：1件
- ・国登録名勝指定地内池への土砂流入：1件
- ・国重要伝統的建造物群保存地区：3件
- ・県指定有形文化財建造物の床下浸水：1件

2 休校等の状況

- ・ 県立宇都宮高校及び県立学悠館高校の通信制課程における 13 日（日）のスクーリングを休校
- ・ 県立小山高校の修学旅行について、12 日帰校予定のところ 1 日遅らせ 13 日に帰校
- ・ 市町教育委員会及び各県立学校あて、通学路等の安全点検を促す文書を発出（10 月 13 日付）
- ・ 10 月 15 日以降の休校状況

【県立学校】 31 日現在 休校 1 校 短縮授業 1 校

休校・・・ 15 日：栃木農業高、佐野高、同付属中、佐野東高

15 日～17 日、21 日：栃木商業高

- ・ 18 日（金）は、2 年生は修学旅行最終日、1・3 年生は遠足を予定どおり実施。

15 日～18 日：学悠館高（定）

- ・ 学悠館高（定）の 21 日（月）は 19 日（土）に行われた定通文化発表の代休日。
- ・ 学悠館高（通）は 20 日（日）より通常通り。

15 日～25 日：栃木工業高

- ・ 23 日（水）：3 学年 10 時登校 11 時下校（1・2 学年は自宅待機）
- ・ 24 日（木）：2 学年 9 時登校 10 時下校、1 学年 13 時登校 14 時下校（3 学年は自宅待機）

15 日～ 11 月 1 日：栃木特別支援（5 日から寄宿舎以外通常通り）

短縮授業・・・ 15 日：日光明峰高、栃木女子高、栃木翔南高、佐野松桜高、足利南校、足利工業高、足利清風高、足利中央特別支援

15 日～16 日：足利女子高、烏山高

15 日～18 日：足利高、足利南高

16 日～18 日：佐野東高

23 日～25 日：栃木商業高

- ・ 23 日（水）は 12:30 下校
- ・ 24 日（木）は 1 時間短縮（14:30 下校）
- ・ 25 日（金）は天候悪化のため午前中で下校
- ・ 28 日（月）以降は通常通り

28 日～11 月 1 日：栃木工業高

- ・ 28 日（月）：午前中授業を実施
(10:00 登校、12:50 下校)

・ 29 日（火）～11 月 1 日（金）：8:35 登校、12:50 下校

【小中学校】 31日現在 休校0校 短縮授業0校

休校・・・ 15日：(鹿沼市) 加園小、栗野小、栗野中

(栃木市) 栃木第五小、大平東小、大平中

(佐野市) 氷室小、常盤中

(那須烏山市) 烏山小、七合小、境小、烏山中

15日～17日：(鹿沼市) 清洲第一小 (18日から栗野中で再開)、
加蘇中

15日～18日：(栃木市) 大平西小

15日～21日：(鹿沼市) 粕尾小 (23日から栗野小で再開)

25日：(栃木市) 寺尾小、寺尾中

※学区内で永野川の堤防工事中で、大雨・洪水警報も出ているので児童生徒の安全確保のため

短縮授業・・・15日：(佐野市) 天明小、旗川小、吾妻小、西中

15日～18日：(栃木市) 栃木西中

16日～18日：(栃木市) 栃木第五小

間借り再開・・・清洲第一小学校：18日～ 栗野中学校にて

粕尾小学校：23日～11月1日 栗野小学校にて

※粕尾小学校については、30日に避難勧告が解除されたため、11月5日(火)より自校校舎にて授業再開予定。(体育館、校庭は使用不可能)

3 今後の対応方針

被害を受けた学校が、一日も早くすべての学校活動を再開できるよう、関係機関と連携し、迅速に対応を進めていく。